Speed Wi-Fi HOME 5G L11

User Guide 取扱説明書 詳細版

au

ごあいさつ

このたびは、Speed Wi-Fi HOME 5G L11（以下、「本製品」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、『取扱説明書 詳細版』（本書）をお読みいただき、正しくお使いください。

お知らせ

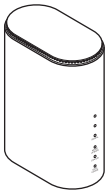
お客様がご契約された事業者によっては、本書の記載につきまして以下の通り読み替えていただけますよう、お願いいたします。

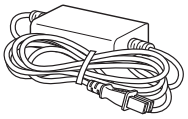
該当箇所	読み替え内容
auショップ／au Style トヨタ au取扱店 お客さまセンター 故障紛失サポートセンター	ご契約されたWiMAX事業者※
auホームページ	ご契約されたWiMAX事業者※ホームページ
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）	発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）・UQコミュニケーションズ（株）
オプション品は、auが指定したものを使用してください。	オプション品は、ご契約されたWiMAX事業者※が指定したものを使用してください。
au Nano IC Card 04 LE au ICカード	au Nano IC Card 04 LE U SIMカード
（プラスエリアモードへの切り替えについての記載） お客様の料金プランによっては追加料金がかかる場合がありますのでご注意ください。	（プラスエリアモードへの切り替えについての記載） 所定の追加料金がかかる場合があります。詳細はご契約されたWiMAX事業者※へご確認ください。

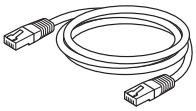
※ご購入時に、WiMAX事業者のお問い合わせ先についてご案内させていただきますのでご確認ください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。







- Speed Wi-Fi HOME 5G L11本体
- ACアダプタ
- Ethernet ケーブル（試供品）
- Wi-Fi初期設定（シール）
- はじめてガイド
- ご利用にあたっての注意事項（保証書）

memo

◎本文中で使用している本製品のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

取扱説明書について

本製品の取扱説明書として、同梱の『はじめてガイド』および『ご利用にあたっての注意事項（保証書）』、auホームページで提供の『取扱説明書 詳細版』（本書）をご用意しております。また、本書ではこれらを総称して『取扱説明書』と表記します。

■はじめてガイド／ご利用にあたっての注意事項（保証書）

初めてお使いになる前に必要な情報や注意事項を説明しています。

■取扱説明書 詳細版（本書）

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版』（本書）は、auホームページでご確認できます。
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

- 『取扱説明書 詳細版』（本書）のPDFファイルは、本製品内にも保存されています。
  本製品とパソコンなどを無線LAN（Wi-Fi®）またはEthernet ケーブル（試供品）で接続→Webブラウザを起動→アドレス入力欄に「http://speedwifi-home.5g」と入力→画面上部の［ヘルプ］

■For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of "Quick start guide" and "Notes on usage" from the au website.
『はじめてガイド（英語版）』および『ご利用にあたっての注意事項（英語版）』をauホームページに掲載しています。
Download URL: https://www.au.com/english/support/manual/

本書の表記方法について

■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記例	意味
詳細設定画面で［ファイアウォール］→［フィルタリング設定］	Speed Wi-Fi HOME設定ツールの詳細設定画面で「ファイアウォール」をクリック（スマートフォンの場合はタップ）します。続けて「フィルタリング設定」をクリック（タップ）します。

■掲載されているイラスト・画面表示について

本書はau Nano IC Card 04 LEを取り付けた状態の画面表示・操作方法となります。
本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

memo

◎本書では「au Nano IC Card 04 LE」の名称を「au ICカード」と表記しています。
◎本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

目次

ごあいさつ……1
お知らせ……1
同梱品一覧……1
取扱説明書について……1
本書の表記方法について……1
目次……2

注意事項……3

本製品のご利用について……4
安全上のご注意(必ずお守りください)……4
材質一覧……6
取り扱い上のご注意……6
無線LAN(Wi-Fi®)機能について……7
2.4GHz帯ご使用上の注意……7
5GHz帯ご使用上の注意……7
PINコードについて……7
データ通信料についてのご注意……7

ご利用の準備……9

ご利用になる前に……10
設置場所について……10
各部の名称と機能……10
LEDランプ表示とボタン操作……11
au ICカード(SIMカード)について……13
au ICカードを取り付ける／取り外す……13
au ICカードを取り付ける……13
au ICカードを取り外す……13
電源を入れる／切る……14
電源を入れる……14
電源を切る……14
工場出荷状態に戻す(リセット)……14
スマートフォンなどの通信機器との接続……15
本製品の便利な機能……15
動作環境……16
「ZTELink JP」アプリを利用する……17
本製品の最適な設置場所(推奨位置)を確認する……17

無線LAN(Wi-Fi®)接続／LAN接続……19

無線LAN(Wi-Fi®)で接続する……20

無線LAN(Wi-Fi®)機能について……20
SSIDについて……20
5GHz帯の使用について……20
Wi-Fi接続方法について……21
WPS対応の無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続する……21
Wi-Fi設定お引越し機能を利用して接続する……22
スマートフォンを接続する……23
「ZTELink JP」アプリを利用して接続する……23
手動設定で接続する……23
iPhone／iPod touch／iPad／iPad mini／iPad Proを接続する……24
「ZTELink JP」アプリを利用して接続する……24
手動設定で接続する……25
Windowsパソコンを接続する……26
Macを接続する……29

LAN接続する……30

LAN接続について……30
WindowsパソコンとLAN接続する……30
Windowsパソコンに取り付ける……30
Windowsパソコンから取り外す……30
MacとLAN接続する……30
Macに取り付ける……30
Macから取り外す……30

機能設定……31

Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて……32

Speed Wi-Fi HOME設定ツールを起動する……32
Speed Wi-Fi HOME設定ツールのトップページ……32
Speed Wi-Fi HOME設定ツールにログインする……33
Speed Wi-Fi HOME設定ツールの各種設定･接続情報画面……33
各種機能の詳細設定をする(設定)……34
パスワード変更……34
接続中の端末の情報を確認する……35
WAN設定……36
プロファイル設定……36
通信モード……37
通信モード自動切替……37
Wi-Fi設定……38
基本設定……38
ゲストSSID設定……40
WPS設定……41
詳細設定……42
推奨位置……43
通信量カウンター……43
詳細設定……44
LEDライト……44
端末設定……45
ファイアウォール……46
フィルタリング設定……46
ポートマッピング……47
ポート転送……48
ドメインフィルタ……49
UPnP……49
DMZ設定……49
システムセキュリティ……50
オンラインアップデート……50
その他……51
オールリセット……51
再起動……51
バックアップとリストア……52
PINコード管理……52
診断……53
ネットワークツール……54

付録／索引……55

付録……56

ソフトウェアを更新する……56
故障とお考えになる前に……56
アフターサービス……57
Speed Wi-Fi HOME設定ツール　メニュー項目／設定項目一覧……58
主な仕様……61
輸出管理規制……61

知的財産権について……62

商標について……62

索引……63

注意事項

本製品のご利用について 4
安全上のご注意（必ずお守りください） 4
材質一覧 6
取り扱い上のご注意 6
無線LAN（Wi-Fi®）機能について 7
PINコードについて 7
データ通信料についてのご注意 7

本製品のご利用について

- 本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意(必ずお守りください)」(▶P.4)をお読みのうえ、正しくご使用ください。
- 故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」(▶P.3)で症状をご確認ください。
- 通信中は、身体から20センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。
- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください(ただし、5G方式、LTE方式、WiMAX 2+方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております)。
- 本製品は国内でのご利用を前提としています。国外での使用はできません。
(This Product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はできません。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「本製品の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている本製品のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書』の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、設定内容などが変化または消失することがありますが、これらにより生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品(オプション品含む)の回収にご協力ください。auショップ/au Styleなどで本製品の回収を行っております。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元:ZTE Corporation
輸入元:ZTEジャパン株式会社

memo

◎本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
◎本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
◎本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3の発生が想定される」内容です。

※1 重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
※2 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
※3 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■禁止・強制の絵表示の説明

🛇	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
❗	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■本体、ACアダプタ、au ICカード、Ethernet ケーブル(試供品)、周辺機器共通

⚠危険

高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、使用しないでください。
また、風呂場などの水に触れる場所では、使用しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電源端子やLANポートに水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

オプション品は、auが指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠警告

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電源端子やLANポートに導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

使用中に布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。

使用中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
- 電源プラグをコンセントから抜く。
- 本製品に接続している機器を取り外す。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠注意

破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。
落下して、けがなどの原因となります。

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。

本製品を継続して使用される場合は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。
継続しての使用は、本製品やACアダプタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■本体について

⚠危険

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠警告

本製品内のau ICカードスロットに水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
また、au ICカードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本製品を使用しないでください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないでください。
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

ペットなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。
発熱により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠注意

本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質については、「材質一覧」(▶P.6)を参照してください。

■ACアダプタについて

⚠警告

ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。
感電などの原因となります。

コンセントにつないだ状態でDCプラグをショートさせないでください。また、DCプラグに手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

コンセントに電源プラグを抜き差しするときは、金属製アクセサリーなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタに変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。

本製品にACアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

濡れた手でACアダプタのコードやDCプラグ、電源プラグに触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ:AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、ACアダプタの電源プラグを持って抜いてください。
ACアダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

本製品にACアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

ACアダプタのコネクタが曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
電源端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

使用しない場合は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠注意

コンセントにつないだ状態でACアダプタに継続して触れないでください。
やけどなどの原因となります。

ACアダプタの使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質については、「材質一覧」(▶P.6)を参照してください。

■Ethernet ケーブル(試供品)について

⚠警告

Ethernet ケーブル(試供品)のコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

雷が鳴り出したら、Ethernet ケーブル(試供品)には触れないでください。
感電などの原因となります。

本製品やパソコンなどにつないだ状態で端子をショートさせないでください。また、端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

Ethernet ケーブル(試供品)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

本製品やパソコンなどにEthernet ケーブル(試供品)を抜き差しするときは、金属製アクセサリーなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

本製品やパソコンなどにEthernet ケーブル(試供品)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

濡れた手でEthernet ケーブル(試供品)や端子に触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

端子についたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

Ethernet ケーブル(試供品)を本製品やパソコンなどに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

Ethernet ケーブル(試供品)を本製品やパソコンなどから抜く場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、コネクタを持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

Ethernet ケーブル(試供品)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

コネクタが曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
LANポートのショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

使用しない場合は、Ethernet ケーブル(試供品)を本製品やパソコンなどから抜いてください。
Ethernet ケーブル(試供品)を接続したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに本製品やパソコンなどからEthernet ケーブル(試供品)を抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

お手入れの際は、Ethernet ケーブル(試供品)を本製品やパソコンなどから抜いて行ってください。
抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠注意

Ethernet ケーブル(試供品)の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質については、「材質一覧」(▶P.6)を参照してください。

■au ICカードについて

⚠注意

au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

⚠警告

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(電源オフ)。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

	使用箇所	使用材質<表面処理>
本体	上カバー、外装ケース、底面カバー、ボタン/LANポートパネル部	PC+ABS樹脂
	ボタン	PC+ABS樹脂
	LEDランプ	前面:PC樹脂、 背面(LANポート部):高耐熱エポキシ樹脂
	LANポート(金属部)	黄銅
	底面シール	PET
	ゴム足	シリコンゴム
	au ICカードスロットカバー	外側:PC+ABS樹脂　内側:TPU樹脂
ACアダプタ	電源ケーブル	PVC樹脂
	電源プラグ(樹脂部)	PVC樹脂
	電源プラグ(金属部)	銅<ニッケルメッキ>
	電源プラグ(カバー)	ナイロン
	ACアダプタ	PC樹脂
	DCプラグ(樹脂部)	PVC樹脂
	DCプラグ(金属部)	銅<ニッケルメッキ>
Ethernet ケーブル(試供品)	ケーブル	PVC樹脂
	端子(樹脂部)	PVC樹脂(白い部分)+PC樹脂(透明部分)
	端子(金属部)	銅<金メッキ>

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■本体、ACアダプタ、au ICカード、Ethernet ケーブル(試供品)、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。
  また、ケーブルを電源端子やLANポートに差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください(周囲温度0℃～40℃、湿度5%～90%の範囲内でご使用ください)。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 電源端子やLANポートをときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、本体に傷がつく場合があります。本体に水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障の原因となります。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定のACアダプタをご使用ください。指定のACアダプタ以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 電源端子やLANポートをショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 水などの液体をかけないでください。また風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。
- 水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。
- 使用中に濡れた場合には直ちにACアダプタの電源プラグを抜いてください。
- 布団などで覆われた状態での使用は故障の原因となります。
- ACアダプタやパソコンと接続するときは、接続する端子に対してプラグやコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を使用する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃を与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 本製品底面に貼ってあるIMEIの印刷されたラベル内に表示された「技適マーク」は、お客様が使用されている本製品および通信モジュールが電波法および電気通信事業法に適合したものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明など、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定などを受けており、その証として、「技適マーク」が本製品底面のラベルに表示されております。
  本製品本体の内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
  強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- 通常はau ICカードスロットカバーを閉めた状態で使用してください。au ICカードスロットカバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のau ICカードスロットに液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。本製品本体内に砂などが混入すると故障の原因となります。
- 本体の通気口をふさがないように設置してください。故障の原因となります。

■ACアダプタについて

- ACアダプタのコードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、ACアダプタのプラグとコードの接続部を無理に曲げないでください。アダプタやコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。
- 異常が発生した場合に直ちに電源を切れるように、ACアダプタは、電源プラグを容易に取り外せる場所にあるコンセントに接続してください。

■Ethernet ケーブル(試供品)について

- Ethernet ケーブル(試供品)のプラグと本製品やパソコンなどの接続部を無理に曲げないでください。また、Ethernet ケーブル(試供品)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 本製品やパソコンなどから抜くときは、プラグを持って抜いてください。Ethernet ケーブル(試供品)を引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ au ICカードについて

- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になる本製品への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。
- カードに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品でインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
  また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

無線LAN（Wi-Fi®）機能について

- 本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。
- 無線LAN（Wi-Fi®）が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

◎ 本製品はすべての無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。
◎ 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
◎ 無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4DS/OF4	IEEE802.11b/g/n/ax

- 無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS/OF4

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております（本製品は屋内専用です）。
本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
W52（5.2GHz帯／36, 40, 44, 48ch）
W53（5.3GHz帯／52, 56, 60, 64ch）
W56（5.6GHz帯 ／100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch）

IEEE802.11a/n/ac/ax			
~~J52~~	W52	W53	W56

PINコードについて

■ PINコード

- 第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
- PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。
  ※お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は無効（入力不要）に設定されていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は有効（入力必要）に変更できます。
  入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご使用ください。

■ PINロック解除コード

- PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。
  ※PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
  ※PINロック解除コードを入力した場合は、「PINコード管理」（▶P.3）で新しくPINコードを設定してください。
  ※PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ／au Style・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
  ※PINコードは本製品のリセットを行ってもリセットされません。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額/割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品で各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

ご利用の準備

ご利用になる前に……10
設置場所について……10
各部の名称と機能……10
LEDランプ表示とボタン操作……11
au ICカード(SIMカード)について……13
au ICカードを取り付ける／取り外す……13
電源を入れる／切る……14
工場出荷状態に戻す(リセット)……14
スマートフォンなどの通信機器との接続……15
本製品の便利な機能……15
動作環境……16
「ZTELink JP」アプリを利用する……17

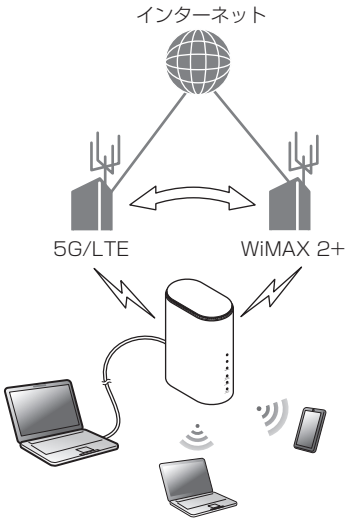
ご利用になる前に

本製品は無線基地局と5G方式、LTE方式、WiMAX 2+方式を利用してデータ通信を行うことができます。国内でご利用になる際は、以下の通信モードを選択できます。

- 各通信モードの選択、設定方法については、「WAN設定」の「通信モード」(▶P.17)を参照してください。

スタンダードモード	5G、LTE、またはWiMAX2+ネットワークに接続します。
プラスエリアモード	5G、LTE、またはWiMAX2+ネットワークに接続します。 「スタンダードモード」より広いエリアでの通信が可能となります。

お買い上げ時は「スタンダードモード」に設定されています。「プラスエリアモード」に切り替えると、お客様の料金プランによっては追加料金がかかる場合がありますのでご注意ください。



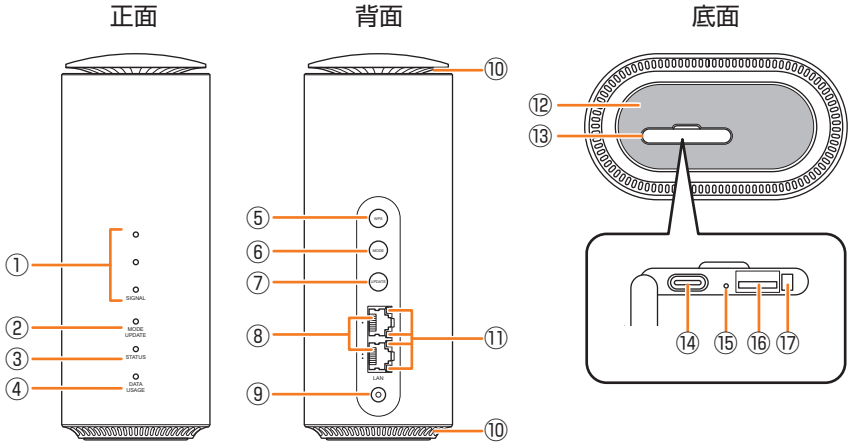
- 本製品とスマートフォンやパソコンなどの通信機器との接続については、「スマートフォンなどの通信機器との接続」(▶P.15)を参照してください。

設置場所について

SIGNALランプの状態によって電波受信の強度を確認できます。電波強度が高い場所ではSIGNALランプが3つ点灯(受信レベル3)します。

※ Speed Wi-Fi HOME設定ツールの「推奨位置」メニュー(▶P.17)またはスマートフォンにインストールした「ZTELink JP」アプリ(▶P.17)を利用して、電波強度をより詳細に確認し、最適な設置場所を探すことができます。

各部の名称と機能



① **SIGNALランプ**
5G方式、LTE方式、WiMAX 2+方式の受信電波の強弱を表示します。

② **MODE/UPDATEランプ**
通信モードや、ソフトウェアのアップデートの通知を表示します。

③ **STATUSランプ**
本製品の状態を表示します。

④ **DATA USAGEランプ**
設定したデータ通信量を超えるとお知らせします。

⑤ **WPSボタン**
WPS機能対応機器と無線LAN(Wi-Fi®)接続するときに使用します。

⑥ **MODEボタン**
通信モードを切り替えます。

⑦ **UPDATEボタン**
ソフトウェアのアップデートを開始するときに使用します。

⑧ **LANポート**
パソコンなどをEthernet ケーブル(試供品)で接続します。

⑨ **電源端子**
ACアダプタを接続します。

⑩ **通気口**
設置の際はふさがないようにしてください。

⑪ **LANポートランプ**
LAN/WAN接続の状態をお知らせします。

⑫ **ラベル**
SSIDや暗号化キー(パスワード)、IMEIなどを確認できます。はがさないでください。

⑬ **au ICカードスロットカバー**
開けるとau ICカードスロットやRESETボタンがあります。通常は閉じてご使用ください。

⑭ **検査用端子**
検査用の接続端子です。故障などの原因となりますので、ご使用にならないでください。

⑮ **RESETボタン**
設定内容を工場出荷時の状態に戻します。

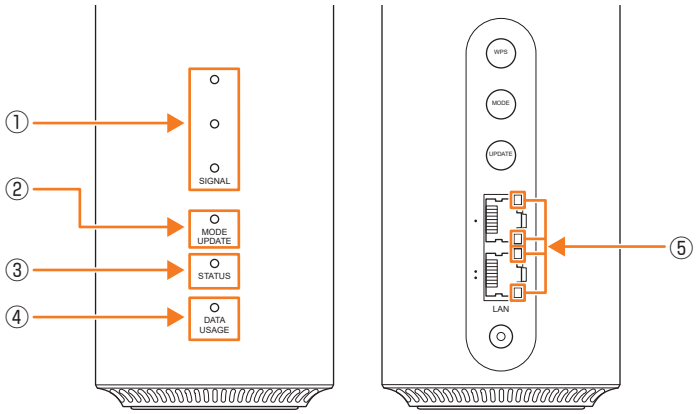
⑯ **au ICカードスロット**
au ICカードを取り付けます(▶P.13)。

⑰ **au ICカードスロットカバー固定穴**
au ICカードスロットカバーのツメを固定します。

LEDランプ表示とボタン操作

本製品は、LEDランプの点灯色と点灯パターンによって本製品の状態をお知らせします。また、ボタン操作で通信モードの切り替え、ソフトウェアの更新などを行います。

■LEDランプ表示



①SIGNALランプ

●(消灯)	圏外、au ICカード未挿入
●(点灯)	5G／LTE／WiMAX 2+接続中(受信レベル1～3)
●●●●(速い点滅)	Wi-Fi設定お引越し機能実行中(▶P.17)

②MODE／UPDATEランプ

●(点灯)	スタンダードモード
●(点灯)	プラスエリアモード※1
●●●●(点滅)	「通信モード自動切替」がオンの状態※2
●●●●(点滅)	ソフトウェアの更新(アップデート)あり(▶P.17)
●●●●●●(3回速く点滅)	「プラスエリアモード制限」※3有効時にMODEボタンを押した場合

※1:「プラスエリアモード」に切り替えると、お客様の料金プランによっては追加料金がかかる場合がありますのでご注意ください。
※2:「通信モード自動切替」の設定については、「通信モード自動切替」(▶P.17)を参照してください。
※3:「プラスエリアモード制限」については、「通信モード」(▶P.17)を参照してください。

③STATUSランプ

●(点灯)	電源オン→WANのIPアドレス取得→正常接続
●●●●(点滅)	データ通信オフ
●●●●(点滅)	WPS接続(2.4GHz／5GHz)実行中
●●●●(速い点滅)	Wi-Fi設定お引越し機能実行中(▶P.17)
●●●●(点滅)	au ICカード未挿入／au ICカード異常などによる接続エラー
●(点灯)	圏外による接続エラー

④DATA USAGEランプ

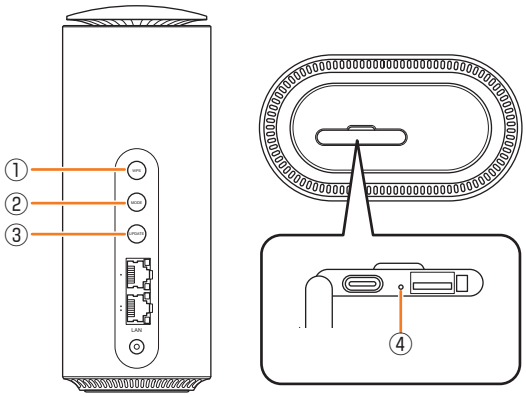
●(点灯)	最大データ通信量として設定した値を超えていない状態※3
●(点灯)	通知するデータ通信量として設定した値を超えた状態※3
●(点灯)	最大データ通信量として設定した値を超えた状態※3

※3:データ通信量の設定については、「通信量カウンター」(▶P.17)を参照してください。

⑤LANポートランプ

●(点灯)	LANポート接続中
●●●●(点滅)	LANポート通信中(通信速度に応じて断続的に点滅)

■ボタン操作



①WPSボタン

押す(約3秒以内)	WPS対応の無線LAN(Wi-Fi®)端末とWPS接続(2.4GHz／5GHz)を実行します(▶P.17)。 ・WPS接続実行中に再度WPSボタンを押す(約3秒以内)と、WPS接続を停止します。
約3秒以上押す	Wi-Fi設定お引越し機能を実行します(▶P.17)。

②MODEボタン

約2秒以上押す	通信モードを「スタンダードモード」「プラスエリアモード」※1で切り替えます(▶P.17)。※2※3※4

※1:「プラスエリアモード」に切り替えると、お客様の料金プランによっては追加料金がかかる場合がありますのでご注意ください。
※2:「通信モード自動切替」がオンの状態でMODEボタンを約2秒以上押すと、通信モードが切り替わり、「通信モード自動切替」はオフになります。
※3:「プラスエリアモード制限」を有効にしている場合は、MODEボタンを押しても切り替えできません。
※4:IPタイプがIPv6またはIPv4&IPv6の場合に通信モードを切り替えると、無線LAN(Wi-Fi®)の接続が切れることがあります。その場合は無線LAN(Wi-Fi®)端末側で再接続の操作を行ってください。

③UPDATEボタン

約1秒以上押す	新しいソフトウェアがある場合、更新(アップデート)を開始します(▶P.17)。

④RESETボタン

約3秒以上押す	本製品の設定内容が工場出荷時の状態に戻ります(▶P.14)。 本製品の電源を入れた状態で、先の細いもので押してください。

※ご購入後に設定した内容はすべて削除されます。十分ご注意のうえ本機能をご利用ください。

au ICカード(SIMカード)について

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。
- 本製品はau Nano IC Card 04 LEに対応しております。

au Nano IC Card 04 LE
(表面) (裏面)

memo

◎ au ICカードには、お客様の情報として電話番号が記録されていますが、本製品で音声電話の発着信などは行えません。
◎ au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎ au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はSTATUSランプが赤色に点滅します。
◎ 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
◎ 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

■au ICカードが挿入されていない場合

au ICカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。
- データ通信(インターネットへの接続)
- PINコード管理
- 本製品の電話番号の確認

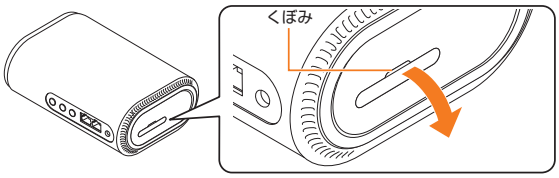
上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能がご利用できない場合があります。

au ICカードを取り付ける/取り外す

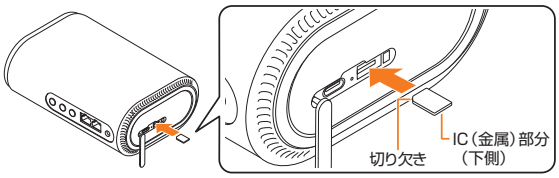
au ICカードの取り付け/取り外しは、ACアダプタを接続していない状態で行ってください。

au ICカードを取り付ける

1 au ICカードスロットカバーを開く
カバーの横のくぼみに指(爪)をかけ、図に示す矢印の方向に引きます。

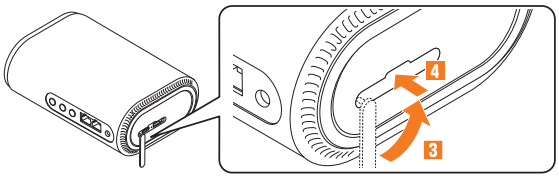


2 au ICカードをau ICカードスロットに差し込む
IC(金属)面を下にして、図に示す切り欠き部分で方向を確認してから、カチッと音がするまで押し込みます。



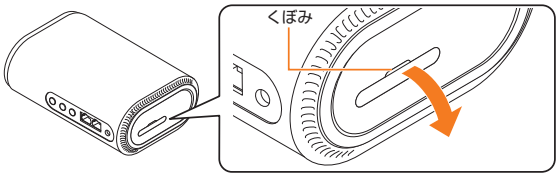
3 au ICカードスロットカバーをau ICカードスロットの位置に合わせる

4 au ICカードスロットカバーを軽く押す



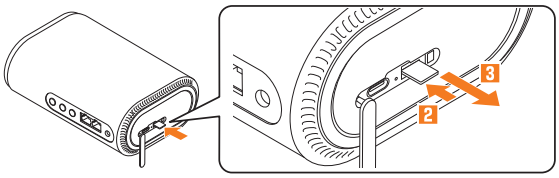
au ICカードを取り外す

1 au ICカードスロットカバーを開く
カバーの横のくぼみに指(爪)をかけ、図に示す矢印の方向に引きます。



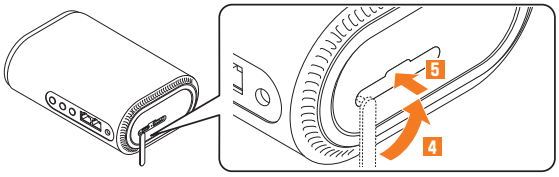
2 au ICカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む
カチッと音がしたら、au ICカードに指を添えたまま手前に戻してください。
- 強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 au ICカードをまっすぐにゆっくり引き抜く
- ロックされている状態から無理に引き抜かないように注意してください。



4 au ICカードスロットカバーをau ICカードスロットの位置に合わせる

5 au ICカードスロットカバーを軽く押す

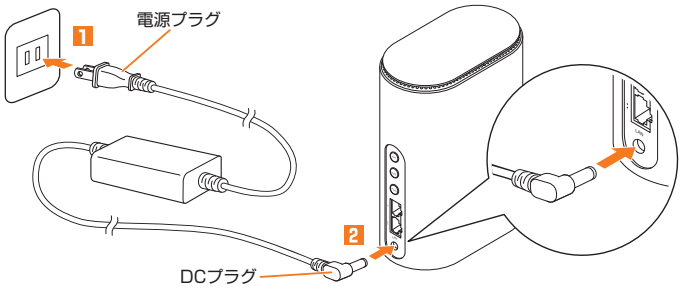


電源を入れる／切る

本製品には電源ボタンがありません。電源を入れるときは電源プラグをコンセントに接続し、ACアダプタを本製品に接続します。

電源を入れる

1 ACアダプタの電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む



2 本製品の電源端子にACアダプタのDCプラグを接続する

奥までまっすぐにしっかり差し込んでください。

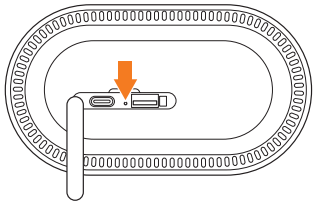
電源を切る

1 本製品からACアダプタのDCプラグをまっすぐ引き抜く

2 ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

工場出荷状態に戻す（リセット）

本製品の電源を入れた状態で、RESETボタンを先の細いもので約3秒以上押すと、工場出荷時の状態にリセットされます。



• Speed Wi-Fi HOME設定ツールの「オールリセット」（▶P.17）でも工場出荷時の状態に戻ります。

memo

◎本製品をリセットするとご購入後に設定した内容は削除されます（PINコード管理の設定内容をのぞく）。十分ご注意のうえ本機能をご利用ください。また万一の場合に備え、あらかじめ設定内容をパソコンに保存することも可能です。詳しくは、「バックアップとリストア」（▶P.17）を参照してください。

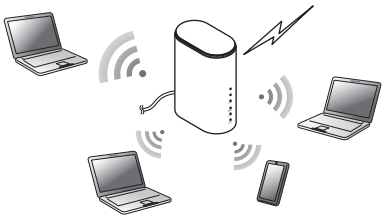
スマートフォンなどの通信機器との接続

本製品は、無線LAN(Wi-Fi®)機能によりスマートフォンやパソコンなどの複数の無線LAN(Wi-Fi®)端末と接続したり、付属のEthernet ケーブル(試供品)でパソコンなどと接続したりできます。さらに、接続した端末から本製品を経由して5G方式、LTE方式、WiMAX 2+方式を使ったインターネット接続によるデータ通信(ベストエフォート方式※)ができます。
※：接続環境などによって、通信速度が最大値に達しないことがあります。

■無線LAN(Wi-Fi®)で接続する

本製品とパソコンやスマートフォンなどの無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続し、データ通信を行います。
本製品は無線LAN(Wi-Fi®)端末を同時に最大30台まで接続することができます。

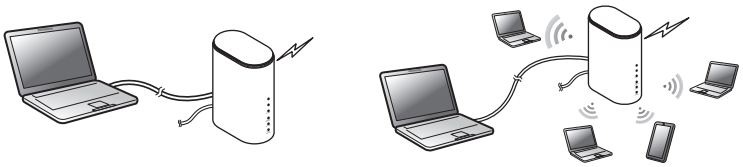
- 「無線LAN(Wi-Fi®)で接続する」(▶P.17)
- 「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」(▶P.17)



■Ethernet ケーブル(試供品)で接続する

本製品とパソコンをEthernet ケーブル(試供品)で接続し、データ通信を行います。
本製品はLANポートに2台同時に接続して通信することができます。

- 「WindowsパソコンとLAN接続する」(▶P.17)
- 「MacとLAN接続する」(▶P.17)



memo

◎ 電波受信状況やアクセス集中、コンテンツの容量などによっては、正常な通信が行えない場合があります。また、接続機器やゲームなどによっては通信や通信対戦プレイなどが正常に動作しない場合があります。
◎ ネットワークへの接続は、その時点で快適に使えるネットワークを自動的に判別して接続します。
◎ 無線LAN(Wi-Fi®)接続とLAN接続を同時に利用することもできます。合わせて最大32台まで接続できます。
◎ 本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。

本製品の便利な機能

■通信量カウンター

ご利用になったデータ量を確認できます(▶P.17)。また、本機能で設定したデータ通信量を超えるとDATA USAGEランプでお知らせします。
- 通信量カウンターは端末本体でカウントしているため、カウントするデータ通信量は目安であり、実際のデータ通信量とは異なります。

■「ZTELink JP」アプリ

スマートフォンに「ZTELink JP」アプリをインストールすると、アプリでQRコードを読み取るだけで本製品と接続することができます。本製品と接続後にログインすると、スマートフォンから本製品の状態を確認したり、一部の機能の設定を行うことができます(▶P.17)。

■推奨位置

本製品を設置する場所のより詳細な電波の強さを、Speed Wi-Fi HOME設定ツールまたはスマートフォンにインストールした「ZTELink JP」アプリで確認できます(▶P.17)。
- 電波の強い場所に設置すると、通信速度の向上が期待できます。
- 電波を受信しやすい窓の近くに設置することをおすすめします。部屋の隅や床に直接置くと、電波の受信状態が悪くなる場合があります。
- 金属製のテーブルなどの上に置かないでください。電波の受信に悪影響を及ぼす可能性があります。

■Wi-Fi設定お引越し機能

これまで利用していたWi-Fiルーターの設定を本製品に引き継ぐことができます。無線LAN(Wi-Fi®)端末側の設定を変える必要がなく、かんたんに接続できます(▶P.17)。

動作環境

本製品との接続が可能な動作環境は、下記の通りです(2021年12月現在)。

■ 対応機器

IEEE802.11a/b/g/n/ac/axの無線LAN(Wi-Fi®)規格に対応するパソコン、iPhone、iPod touch、iPad、iPad mini、iPad Pro、スマートフォン、ゲーム機などの機器
LANポートを備えたWindows/Macなどのパソコン

■ LANポート

10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T

■ 対応OS(パソコン)

Windows 8.1(32ビット/64ビット)
Windows 10(32ビット/64ビット)
Windows 11(64ビット)
Mac OS X 10.9(64ビット)
Mac OS X 10.10(64ビット)
Mac OS X 10.11(64ビット)
macOS Sierra 10.12(64ビット)
macOS High Sierra 10.13(64ビット)
macOS Mojave 10.14(64ビット)
macOS Catalina 10.15(64ビット)
macOS Big Sur 11(64ビット)
macOS Big Sur 11.1(64ビット)
macOS Monterey 12(64ビット)
上記OSの日本語版/英語版に対応しております。

■ メモリ

Windows:1.0GHz以上のCPU、1GB以上必要(32ビット)　2GB以上必要(64ビット)
Mac:推奨512MB以上(256MB以上必要)

■ ハードディスク

Windows:16GB以上の空き容量が必要(32ビット)　20GB以上の空き容量が必要(64ビット)

■ 画面解像度

推奨1024×768以上

■ 対応ブラウザ(Speed Wi-Fi HOME設定ツール対応)

Microsoft Internet Explorer 8.0〜11.0
Microsoft Edge
Safari 10.0〜14.0
Firefox 24.0〜84
Chrome 41〜88
Opera 41〜73
iOS 8.0〜14 標準ブラウザ
Android 7.0、7.1、8.0、8.1、9、10、11 標準ブラウザ/Chrome

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。また、プロキシの設定、インターネットオプションのセキュリティ設定など、Webブラウザの設定によっては正常に動作しない場合があります。

memo

◎パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンの取扱説明書などをお読みのうえ、各メーカーの定める手順に従ってください。

「ZTELink JP」アプリを利用する

1 「ZTELink JP」アプリをスマートフォンやiPhoneにインストールし、本製品と接続（"①" on page 17、"①" on page 17）

2 ［ログイン］→パスワードを入力してログイン

ZTELink JPアプリ画面が表示されます。

《ZTELink JPアプリ画面》

① **接続している端末**
接続しているアクセスポイントが表示されます。＋をタップすると、接続する機器を追加できます。

② **データ通信量**
タップすると、データ通信量の詳細が表示されます。

③ **通信状況**
通信方式やアップロード／ダウンロード速度が表示されます。

④ **切り替えアイコン**
機能を切り替えます。
ルーター：接続している機器名やデータ通信量などを確認できます。
端末：接続している機器の詳細情報が確認できます。
設定：Wi-Fi設定やゲストSSID、推奨位置など、各種機能を利用できます。
情報：Speed Wi-Fi HOME設定ツールを表示したり、利用規約などを確認したりできます。

本製品の最適な設置場所（推奨位置）を確認する

1 本製品をお好みの場所に設置し、ZTELink JPアプリ画面で［設定］→［推奨位置］→［検出］

検出が完了すると、電波強度の検出結果が表示されます。

2 検出結果に名前を入力→［保存］

「検出結果」に表示されます。
本製品の設置場所を変えて操作をくり返し、最も電波の強い場所を確認します。

無線LAN（Wi-Fi®）接続／LAN接続

無線LAN（Wi-Fi®）で接続する 20
- 無線LAN（Wi-Fi®）機能について 20
- SSIDについて 20
- 5GHz帯の使用について 20
- Wi-Fi接続方法について 21
- WPS対応の無線LAN（Wi-Fi®）端末を接続する 21
- Wi-Fi設定お引越し機能を利用して接続する 22
- スマートフォンを接続する 23
- iPhone／iPod touch／iPad／iPad mini／iPad Proを接続する 24
- Windowsパソコンを接続する 26
- Macを接続する 29

LAN接続する 30
- LAN接続について 30
- WindowsパソコンとLAN接続する 30
- MacとLAN接続する 30

無線LAN(Wi-Fi®)で接続する

無線LAN(Wi-Fi®)機能について

本製品はIEEE802.11a/b/g/n/ac/axの無線LAN(Wi-Fi®)規格に準拠しており、本製品と無線LAN(Wi-Fi®)端末(パソコンやゲーム機など)を無線LAN(Wi-Fi®)で接続して、データ通信ができます。
また、本製品はWPS(Wi-Fi Protected Setup)機能に対応しており、お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末がWPS機能に対応している場合は、少ない操作で無線LAN(Wi-Fi®)接続ができます。
WPS機能に対応していない無線LAN(Wi-Fi®)端末でも、本製品に設定されたSSIDと暗号化キー(パスワード)を入力するだけで簡単に接続することができます。
本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)は、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」、または本体の底面でも確認できます。なお、本製品の工場出荷時状態におけるネットワーク名(SSID)は、「SPWH_L11_で始まる英数字記号」で表示されます。お客様が変更されない限り、他の表示のネットワークは近隣から送信されてくる無線LAN(Wi-Fi®)ネットワークですので接続しないよう注意してください。
ここでは、本製品とWindowsパソコン、Mac、スマートフォン、iPhone/iPod touch/iPad/iPad mini/iPad Pro、WPS対応機器を初めて無線LAN(Wi-Fi®)接続する場合の操作について説明しています。

memo

◎ セキュリティを確保するため、お買い上げ時に設定されているネットワーク名(SSID)および暗号化キー(パスワード)を変更してお使いいただくことをおすすめします。変更のしかたは「セキュリティ設定」(▶P.22)を参照してください。
◎ 無線LAN(Wi-Fi®)接続のための設定は、本製品と各無線LAN(Wi-Fi®)端末を初めて接続するときに行います。設定済みの無線LAN(Wi-Fi®)端末は、2回目以降、自動的に接続が再開されます(無線LAN(Wi-Fi®)端末側で「自動的に接続する」や「設定を保存する」などが設定されている場合)。
◎ 無線LAN(Wi-Fi®)端末は無線LAN(Wi-Fi®)接続の設定を行うと、周辺に設定済みの接続可能なWi-Fiネットワークがあると、自動的にWi-Fiネットワークに接続されます。周辺に設定済みの接続可能なWi-Fiネットワークが複数ある場合は、最後に設定したWi-Fiネットワークに接続されます。
◎ 必要に応じて、無線LAN(Wi-Fi®)機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、「Wi-Fi設定」の「詳細設定」(▶P.22)を参照してください。
◎ 本製品は無線LAN(Wi-Fi®)端末を同時に最大30台※まで接続することができます。
※:2.4GHz帯と5GHz帯を合わせた台数です。
◎ 本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。
◎ 本製品のSSIDステルス機能が有効になっていると、無線LAN(Wi-Fi®)端末で本製品を検出できません。SSIDステルス機能については、「Wi-Fi設定」の「基本設定」(▶P.22)を参照してください。

SSIDについて

本製品はマルチSSID機能に対応し、3つのネットワーク名(SSID)があります。
● ネットワーク名(2.4GHz帯):2.4GHz帯の周波数で接続するときに使用します。
● ネットワーク名(5GHz帯):5GHz帯の周波数で接続するときに使用します。
● ネットワーク名(ゲストSSID):家を訪ねてきた友人や家族などに、一時的に本製品の利用を許可するときなどに使用します(お買い上げ時は無効になっています)。
※一部のゲーム機など、WEP対応の機器では接続できない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、「Wi-Fi設定」の「基本設定」(▶P.22)を参照してください。

5GHz帯の使用について

■DFS機能

本製品は無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯での電波干渉を避けるため、法令(電波法)により、DFS機能を搭載しています。本製品が利用する無線LAN(Wi-Fi®)5GHzの周波数帯は、気象レーダーなどでも利用されているため、本製品を利用する場所によっては気象レーダーなどとの電波干渉が起きる可能性があります。
そこで、本製品が無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯を利用中に気象レーダーなどの電波を検知したときは、DFS機能が作動し、電波干渉を起こさない無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯の別のチャンネルに自動的に切り替えます。
周囲に同じ無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯を使っている無線LAN(Wi-Fi®)端末などが多数あると、干渉を避けられないこともあります。その場合、通信速度が極端に遅くなることがあります。

■DFSチェックについて

無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯を利用する場合、周囲に電波干渉を起こす気象レーダーなどがないかを最低でも1分間確認し、電波干渉を起こさないチャンネルを使ってネットワークに接続します。この動作を本書では「DFSチェック」と呼びます。
本製品の電源を入れたとき、一定時間データ通信が行われないなどで無線LAN(Wi-Fi®)機能が停止された状態から再開するときなどに、DFSチェックが作動します。
DFSチェック中は、無線LAN(Wi-Fi®)機能が一時的に停止され、無線LAN(Wi-Fi®)機能が再開するまでに1分間※程度の時間がかかります。その間はネットワークに接続することができません。
本製品に接続している無線LAN(Wi-Fi®)端末との接続も切断されますので、必要に応じて無線LAN(Wi-Fi®)端末側で再接続の操作を行ってください。
※DFSチェックの結果によっては、さらに時間がかかることがあります。

memo

◎ ご利用の無線LAN(Wi-Fi®)端末が無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯に対応しているかご確認ください。ご利用の無線LAN(Wi-Fi®)端末に5GHz帯に対応していないものがある場合は、本製品の2.4GHz帯のネットワーク名(SSID)に接続してご利用ください。
◎ 以下の場合は、無線LAN(Wi-Fi®)機能が再起動することがあります。
・無線LAN(Wi-Fi®)の設定項目を変更するとき
・気象レーダーなどと電波干渉が起きたとき
・通信モードのスタンダードモードとプラスエリアモードを切り替えるとき

Wi-Fi接続方法について

本製品へのWi-Fi®接続方法を記載します。

■WPS接続

WPS対応の無線LAN(Wi-Fi®)端末と接続できます。詳しくは「WPS対応の無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続する」(▶P.21)を参照してください。

■Wi-Fi設定お引越し

これまで利用していたWi-Fiルーターに代わって本製品をご使用になる場合は、そのSSIDとパスワードを本製品に引き継いで、無線LAN(Wi-Fi®)端末側の設定を変更することなく簡単に接続することができます。
詳しくは「Wi-Fi設定お引越し機能を利用して接続する」(▶P.22)を参照してください。

■「ZTELink JP」アプリを利用

「ZTELink JP」アプリをインストールしたスマートフォンやiPhoneなどから、QRコードの読み取りや手動設定で本製品に接続することができます。
詳しくは「「ZTELink JP」アプリを利用して接続する」(▶P.23、24)を参照してください。

■手動設定

スマートフォンやiPhone、WindowsやMacのパソコン、ゲーム機などの無線LAN(Wi-Fi®)設定メニューから、本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)を入力して接続することができます。
詳しくは「手動設定で接続する」(▶P.23、25)を参照してください。

WPS対応の無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続する

memo

◎ WPS機能の接続設定は機器によって異なりますので、お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末の取扱説明書などを参照してください。
◎ 本製品のSSIDステルス機能が有効になっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、「Wi-Fi設定」の「基本設定」(▶P.22)を参照してください。
◎ 本製品のWPS機能は約2分間有効です。WPS機能をオンにしてから約2分以内に、無線LAN(Wi-Fi®)端末でWPS接続を完了してください。

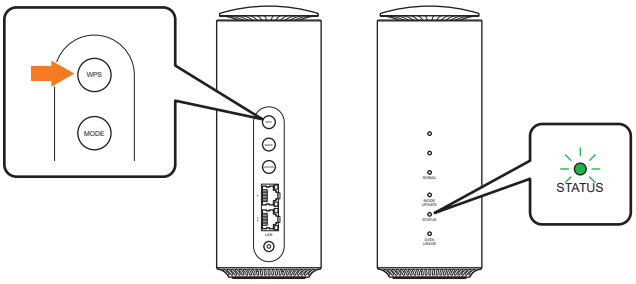
1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 無線LAN(Wi-Fi®)端末の無線LAN(Wi-Fi®)機能をオンにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

3 本製品のWPSボタンを押す(約3秒以内)

WPS機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点滅します。



WPSボタン	STATUSランプ	動作
押す(約3秒以内)	●●●●(点滅)	WPS接続(2.4GHz/5GHz)実行中

- 接続する無線LAN(Wi-Fi®)端末が2.4GHzと5GHzの両方をサポートし、WPS接続する周波数帯を設定できない場合は、周囲のWi-Fi®の無線環境により接続する周波数帯が異なります。
- WPS実行中に再度WPSボタンを押す(約3秒以内)と、WPSを停止します。

4 約2分以内に、無線LAN(Wi-Fi®)端末でWPS機能の接続操作を行う

設定に成功すると、本製品のSTATUSランプが緑色で点灯します。
- お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末によって操作は異なります。

memo

◎ お使いのWPS対応の無線LAN(Wi-Fi®)端末にWPS用のPINコードが指定されている場合には、指定されたPINコードをあらかじめ本製品の設定項目「WPS」の「PIN」に設定しておく必要があります。「WPS設定」(▶P.22)を参照してください。また、「WPS」の「PIN」を設定すると、本製品のWPS機能がオンになります。約2分以内に、無線LAN(Wi-Fi®)端末でWPS機能の接続操作を行ってください。

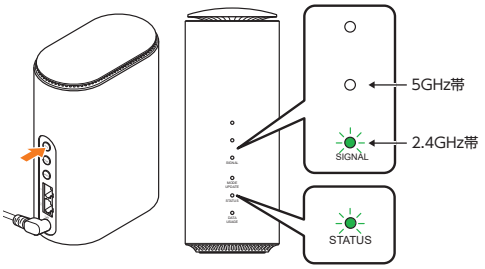
Wi-Fi設定お引越し機能を利用して接続する

これまで利用していたWi-Fiルーターに代わって本製品をご使用になる場合は、そのSSIDとパスワードを本製品に引き継ぐことができます。
無線LAN(Wi-Fi®)端末側の設定を変える必要がなく、SIGNALランプの表示で確認しながら簡単に接続することができます。

- これまで利用していたWi-FiルーターにWPS機能が搭載されている場合のみ、利用できます。また、Wi-Fiルーターの設定によっては、引き継げないことがあります。

1 WPSボタンを約3秒以上押す

Wi-FIお引越しが始まります。



SIGNALランプ※	●(消灯) ●(消灯) ●●●(速い点滅):2.4GHz引越し中
STATUSランプ	●●●(速い点滅)

※ 引越し中の周波数に応じたランプが点滅します。

お引越しは2.4GHz→5GHzの順に、自動的に行われます。

2 これまでお使いのルーターのWPS機能を実行する

WPS機能の実行方法は、お使いのルーターの取扱説明書を参照してください。

3 Wi-Fiお引越しの結果を確認する

お引越しが成功したかをSIGNALランプの点灯状態で確認できます。

- お引越しが完了した場合は、ランプが30秒点灯し、その後自動で再起動します。
- お引越しに失敗した場合は、もう一度操作1、2を行ってください。再度行っても失敗する場合は、「手動設定で接続する」(▶P.23)を参照し、本製品のSSIDとパスワードによる接続を行ってください。

2.4GHzのお引越しが成功

SIGNALランプ	●(消灯) ●(消灯) ●(点灯)
STATUSランプ	●(点灯)

5GHzのお引越しが成功

SIGNALランプ	●(消灯) ●(点灯) ●(消灯)
STATUSランプ	●(点灯)

2.4GHz/5GHzのお引越しが成功

SIGNALランプ	●(消灯) ●(点灯) ●(点灯)
STATUSランプ	●(点灯)

4 これまでお使いのルーターの電源をオフにする

memo

◎Wi-Fi設定お引越し機能では、引き継げない暗号化モードや、SSIDやパスワードで引き継げない文字があります。本製品で利用できる暗号化モードや、SSIDとパスワードの文字列については、「Wi-Fi設定」の「基本設定」(▶P.22)を参照してください。
◎これまでお使いのWi-Fiルーターで設定していたPINコードは引き継ぎできません。
◎本製品をリセットすると引き継いだ内容もすべて削除されます。

スマートフォンを接続する

手順は一般的なスマートフォン(Android OS搭載端末)で、本製品に接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、スマートフォンの取扱説明書などを参照してください。

「ZTELink JP」アプリを利用して接続する

スマートフォンに「ZTELink JP」アプリをインストールすることで、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」または本体の底面に記載されているWi-Fi接続用のQRコードをアプリでスキャンして、自動的に本製品と接続することができます。
※QRコードには、2.4GHz帯接続用と5GHz帯接続用の2種類があります。
- 2.4GHz帯接続用:「Wi-Fi初期設定(シール)」と本体の底面の両方に記載されています。
- 5GHz帯接続用:「Wi-Fi初期設定(シール)」のみに記載されています。

■「ZTELink JP」アプリをインストールする

「Wi-Fi初期設定(シール)」または本体の底面に記載されているWi-Fi接続用のQRコードを使ってスマートフォンを接続するには、スマートフォンにあらかじめ「ZTELink JP」アプリをインストールしておく必要があります。

1 スマートフォンのQRコード読み取りアプリで、「Wi-Fi初期設定(シール)」に表示されている「ZTELink JP」アプリのインストール用のQRコードを読み取る
- QRコード読み取りアプリの指示に従って、読み取ったURLに接続してください。

2 画面の指示に従って、アプリのインストール操作を行う
- 「ZTELink JP」アプリがダウンロードされることをご確認ください。

memo
◎ Google Play™の利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、スマートフォンの取扱説明書などを参照してください。
◎ QRコードを読み取る方法のほか、Google Play™で「ZTELink JP」アプリを検索してダウンロードすることもできます。

■QRコードをスキャンして接続する

あらかじめ、スマートフォンの無線LAN(Wi-Fi®)機能をオンにしてください。

1 スマートフォンのアプリ一覧から[ZTELink JP]

2 [ルーター]→[接続]→[QRコードをスキャン]

3 「Wi-Fi初期設定(シール)」または本体の底面に記載されているWi-Fi接続用のQRコードを読み取る
スマートフォンの画面に無線LAN(Wi-Fi®)の電波アイコンが表示されたら設定完了です。

memo
◎「ZTELink JP」以外のアプリで本製品のQRコードを読み取っても、接続できない場合があります。
◎ Wi-Fi接続用のQRコードを読み取っても自動で本製品と接続できないときは、「手動設定で接続する」(▶P.23)を参照して接続してください。

手動設定で接続する

本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)を手動で入力して、接続します。
- お買い上げ時の本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)は、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」のほか、本体の底面でも確認できます。
- 無線LAN(Wi-Fi®)接続のための設定は、本製品と各無線LAN(Wi-Fi®)端末を初めて接続するときに行います。設定済みの無線LAN(Wi-Fi®)端末は、2回目以降、自動的に接続が再開されます(無線LAN(Wi-Fi®)端末側で「自動的に接続する」や「設定を保存する」などが設定されている場合)。

1 本製品の電源を入れる
インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 スマートフォンのメニューからWi-Fiの設定メニューを選択し、Wi-Fiをオンにする

3 検索結果から本製品のネットワーク名(SSID)を選択
- 本製品のネットワーク名(SSID)の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

4 暗号化キー(パスワード)を正しく入力→[接続]
接続に成功すると、スマートフォンに表示されている本製品のネットワーク名(SSID)の項目に「接続されました」など接続完了を示すメッセージが表示されます。

iPhone／iPod touch／iPad／iPad mini／iPad Proを接続する

画面表示や手順はiPhoneで、接続用QRコードを読み取って接続する場合を例にして説明しています。

「ZTELink JP」アプリを利用して接続する

iPhone／iPod touchに「ZTELink JP」アプリをインストールすることで、同梱の「Wi-Fi初期設定（シール）」または本体の底面に記載されているWi-Fi接続用のQRコードをアプリでスキャンして、自動的に本製品と接続することができます。
※QRコードには、2.4GHz帯接続用と5GHz帯接続用の2種類があります。

- 2.4GHz帯接続用：「Wi-Fi初期設定（シール）」と本体の底面の両方に記載されています。
- 5GHz帯接続用：「Wi-Fi初期設定（シール）」のみに記載されています。
- iPad／iPad mini／iPad Proにつきましては、「ZTELink JP」アプリはサポートしておりません。「手動設定で接続する」（▶P.23）を参照して接続してください。

■「ZTELink JP」アプリをインストールする

「Wi-Fi初期設定（シール）」または本体の底面に記載されているWi-Fi接続用のQRコードを使ってiPhone／iPod touchを接続するには、iPhone／iPod touchにあらかじめ「ZTELink JP」アプリをインストールしておく必要があります。

1 iPhoneのQRコード読み取りアプリで、「Wi-Fi初期設定（シール）」に表示されている「ZTELink JP」アプリのインストール用のQRコードを読み取る

- QRコード読み取りアプリの指示に従って、読み取ったURLに接続してください。

2 画面の指示に従って、アプリのインストール操作を行う

- 「ZTELink JP」アプリがダウンロードされることをご確認ください。

memo

◎App Storeの利用にはApple IDが必要です。詳しくは、iPhone／iPod touchのユーザーガイドなどを参照してください。
◎QRコードを読み取る方法のほか、App Storeで「ZTELink JP」アプリを検索してダウンロードすることもできます。

■QRコードをスキャンして接続する

あらかじめ、iPhoneのWi-Fiをオンにしてください。

1 iPhoneのホーム画面から［ZTELink JP］

2 ［ルーター］→［接続］→［QRコードをスキャン］

3 「Wi-Fi初期設定（シール）」または本体の底面に記載されているWi-Fi接続用のQRコードを読み取る

ステータスバーにWi-Fiアイコンが表示されたら接続完了です。

memo

◎「ZTELink JP」以外のアプリで本製品のQRコードを読み取っても、接続できない場合があります。
◎Wi-Fi接続用のQRコードを読み取っても自動で本製品と接続できないときは、「手動設定で接続する」（▶P.25）を参照して接続してください。

手動設定で接続する

本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)を手動で入力して、接続します。

- お買い上げ時の本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)は、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」のほか、本体の底面でも確認できます。
- 無線LAN(Wi-Fi®)接続のための設定は、本製品と各無線LAN(Wi-Fi®)端末を初めて接続するときに行います。設定済みの無線LAN(Wi-Fi®)端末は、2回目以降、自動的に接続が再開されます(無線LAN(Wi-Fi®)端末側で「自動的に接続する」や「設定を保存する」などが設定されている場合)。

1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 iPhoneの「設定」メニューからWi-Fiをオンにする

3 ネットワークの一覧から本製品のネットワーク名(SSID)を選択

- 本製品のネットワーク名(SSID)の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

4 暗号化キー(パスワード)を正しく入力→[接続]

接続に成功すると、ステータスバーにWi-Fiアイコンが表示され、本製品のネットワーク名(SSID)にチェックアイコンが表示されます。

Windowsパソコンを接続する

お買い上げ時の本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)は、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」のほか、本体の底面でも確認できます。

■Windows 10の場合

画面表示や手順は、Windows 10で本製品のネットワーク名(SSID)を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

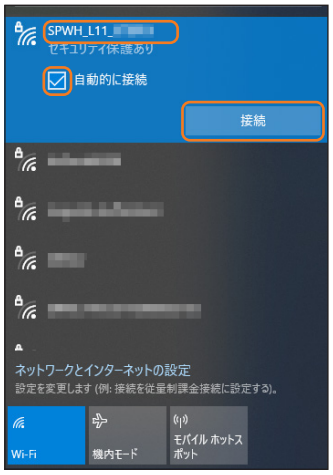
2 パソコンの「スタート」メニューから[設定]→[ネットワークとインターネット]

3 Wi-Fiを「オフ」から「オン」にし、[利用できるネットワークの表示]

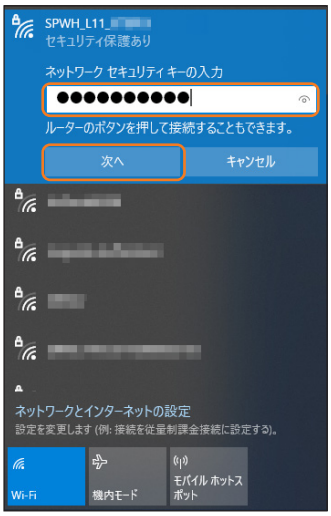
アクセスポイントの検索を開始します。

4 本製品のネットワーク名(SSID)を選択→[接続]

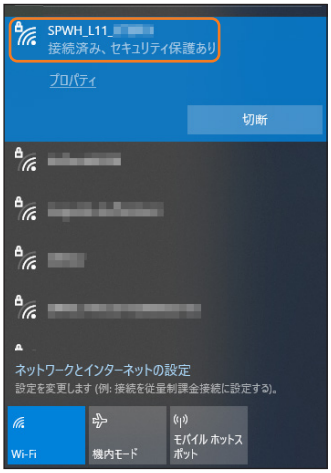
- 「自動的に接続」にチェックが付いていることを確認してください。
- 本製品のネットワーク名(SSID)の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



5 暗号化キー(パスワード)を「ネットワークセキュリティキーの入力」に正しく入力→[次へ]



・「接続済み」が表示されていることを確認してください。



■Windows 8.1の場合

画面表示や手順は、Windows 8.1で本製品のネットワーク名(SSID)を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 パソコンのデスクトップ画面の右端からスワイプ(マウスの場合は画面右上をポイント)→[設定]

3 Wi-Fiアイコンを選択

「利用不可」と表示されている場合は、パソコンの無線LAN(Wi-Fi®)機能がオフになっています。Wi-Fiアイコンを選択→Wi-Fiをオンにしてください。

4 本製品のネットワーク名(SSID)を選択→[接続]

- 「自動的に接続する」にチェックが付いていることを確認してください。
- 本製品のネットワーク名(SSID)の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

5 暗号化キー(パスワード)を「セキュリティキー」の入力欄に正しく入力→[次へ]

- ネットワークのデバイスへの接続を行うかどうか確認のメッセージが表示されるので、必要に応じて項目を選択してください。
- 「接続済み」が表示されていることを確認してください。

Macを接続する

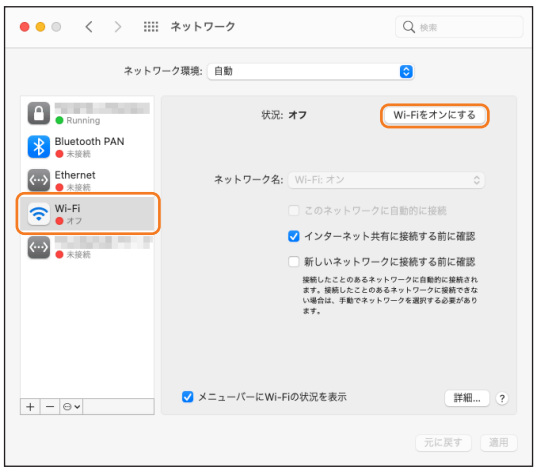
画面表示や手順はmacOS High Sierra 10.13で、本製品のネットワーク名(SSID)を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 アップルメニューから[システム環境設定...]→[ネットワーク]

3 [Wi-Fi]→[Wi-Fiをオンにする]

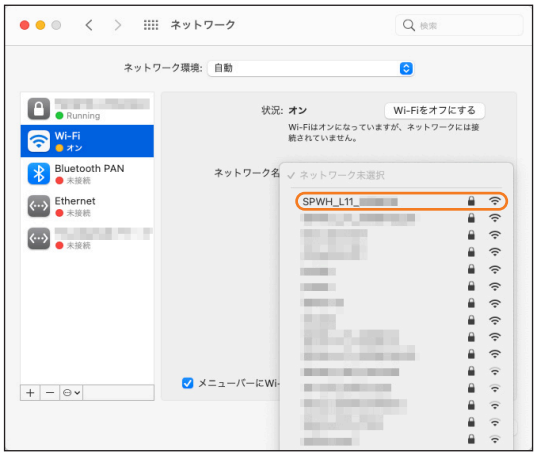


memo

◎「新しいネットワークに接続する前に確認」にチェックが付いていると、Wi-Fiを入にしたとき、「使ったことのあるネットワークが見つかりません。」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、キャンセルを選択して「ネットワーク」の画面に戻ってください。

4 「ネットワーク名」のプルダウンリストから本製品のネットワーク名(SSID)を選択

・本製品のネットワーク名(SSID)の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



5 暗号化キー(パスワード)を「パスワード」に正しく入力→「このネットワークを記憶」にチェックを付ける→[接続]

・「ネットワーク名」が本製品のネットワーク名(SSID)になっていることを確認してください。

LAN接続する

LAN接続について

本製品は10BASE-T／100BASE-TX／1000BASE-TのEthernet通信に対応しています。
・LAN接続を行う場合は、付属のEthernet ケーブル(試供品)をご使用ください。

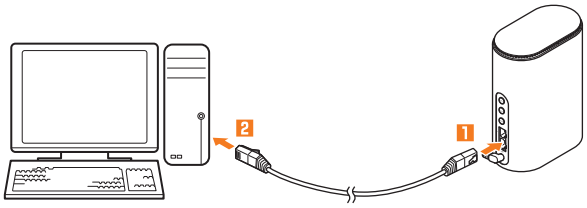
WindowsパソコンとLAN接続する

本製品をパソコンとLAN接続して使用する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してから接続してください。

Windowsパソコンに取り付ける

1 本製品のLANポートにEthernet ケーブル(試供品)を接続する
・コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。

2 Ethernet ケーブル(試供品)のもう一方のコネクタをパソコンのLANコネクタに接続する
パソコンがデータ通信端末(本製品)を認識します(ご使用のパソコンによっては、時間がかかる場合があります)。
・コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。



Windowsパソコンから取り外す

1 データの送受信が終了していることを確認し、本製品を取り外す

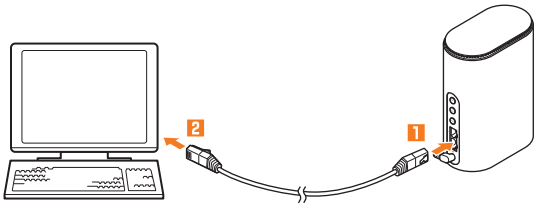
MacとLAN接続する

本製品をMacとLAN接続して使用する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してから接続してください。

Macに取り付ける

1 本製品のLANポートにEthernet ケーブル(試供品)を接続する
・コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。

2 Ethernet ケーブル(試供品)のもう一方のコネクタをMacのLANコネクタに接続する
Macがデータ通信端末(本製品)を認識します(ご使用のMacによっては、時間がかかる場合があります)。
・コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。



Macから取り外す

1 データの送受信が終了していることを確認し、本製品を取り外す

機能設定

Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて 32
各種機能の詳細設定をする（設定）.....34
パスワード変更.....34
接続中の端末の情報を確認する.....35
WAN設定.....36
Wi-Fi設定.....38
推奨位置.....43
通信量カウンター.....43
詳細設定.....44
LEDライト.....44
端末設定.....45
ファイアウォール.....46
オンラインアップデート.....50
その他.....51

Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて

本製品に無線LAN(Wi-Fi®)または付属のEthernet ケーブル(試供品)で接続したパソコンなどのWebブラウザから、Speed Wi-Fi HOME設定ツールを使用して本製品の各種機能を設定することができます。手順は無線LAN(Wi-Fi®)で接続した場合を例にして説明しています。

・無線LAN(Wi-Fi®)で接続してSpeed Wi-Fi HOME設定ツールを使用する場合、「ゲストSSID」では使用できません。

memo

◎無線LAN(Wi-Fi®)でSpeed Wi-Fi HOME設定ツールに接続して「Wi-Fi設定」(▶P.38)などの設定内容を変更すると、無線LAN(Wi-Fi®)の接続が切れることがあります。再接続するには無線LAN(Wi-Fi®)端末の設定変更が必要になりますのでご注意ください。

◎Speed Wi-Fi HOME設定ツールを同時に複数の端末でログインして表示／設定することはできません。ログイン中に他の端末がログインした場合は、先にログインしていた端末は自動的にログアウトされます。

◎Speed Wi-Fi HOME設定ツールの対応しているWebブラウザについては、「動作環境」(▶P.33)の「対応ブラウザ(Speed Wi-Fi HOME設定ツール対応)」をご参照ください。

Speed Wi-Fi HOME設定ツールを起動する

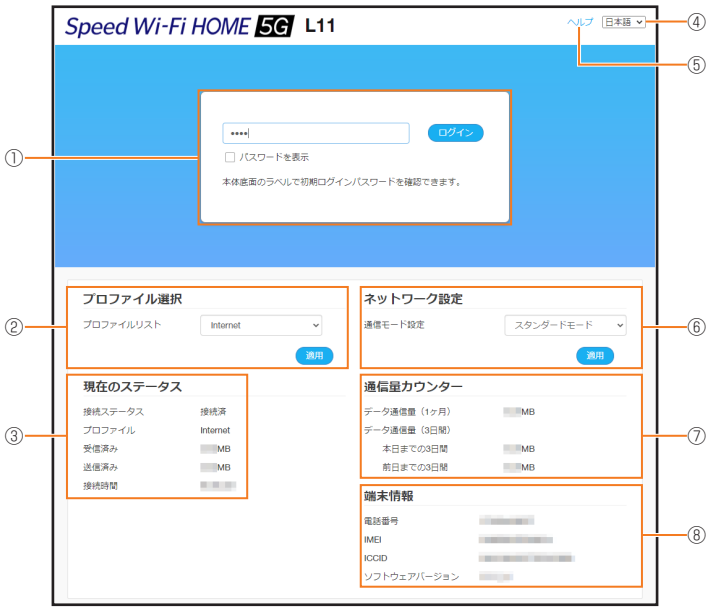
1 本製品の電源を入れる

2 無線LAN(Wi-Fi®)端末を起動し、本製品と無線LAN(Wi-Fi®)で接続

3 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://speedwifi-home.5g」と入力

ログイン画面が表示されます。

Speed Wi-Fi HOME設定ツールのトップページ



① **ログイン**
パスワードを入力してSpeed Wi-Fi HOME設定ツールにログインします(▶P.33)。

② **プロファイル選択**
プロファイルリストからプロファイルを選択します。本製品にはあらかじめ設定されているプロファイルを含めて最大10件までプロファイルを追加することができます。ご自分で加入されたインターネットサービスプロバイダの指定に応じて、新しいプロファイルを作成することもできます(▶P.36)。

③ **現在のステータス**
本製品の現在の通信状態(ステータス)が表示されます。

④ **言語設定**
表示する言語を日本語／英語で選択できます。

⑤ **ヘルプ**
本製品の『取扱説明書 詳細版』(本書)のPDFファイルを表示します。

⑥ **ネットワーク設定**
通信モード設定のリストからネットワークへの接続方法を選択します。

⑦ **通信量カウンター**
1ヶ月間／3日間の利用データ通信量が確認できます。

⑧ **端末情報**
電話番号やIMEI、ICCID、ソフトウェアバージョンが表示されます(本製品で音声電話の発着信などは行えません)。

Speed Wi-Fi HOME設定ツールにログインする

1 パスワードを入力→[ログイン]

- お買い上げ時のSpeed Wi-Fi HOME設定ツールのログインパスワードは、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」および本体の底面に記載されている「初回ログインID/パスワード」が設定されています。
- 初回起動時は、個人情報保護通知やパスワード変更などの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

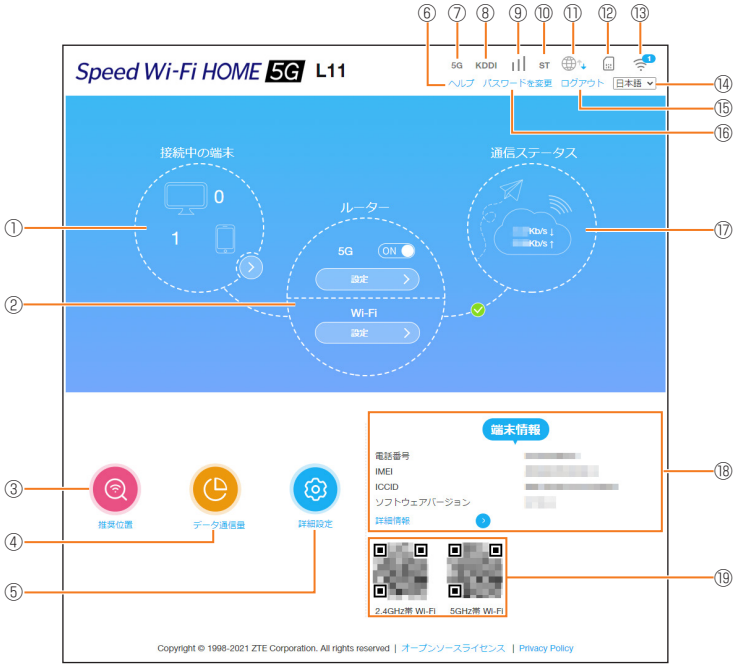
2 [はい]/[いいえ]

- [はい]を選択すると、ログインパスワードの変更画面が表示されます。画面の指示に従って、新しいログインパスワードを設定してください。
- [いいえ]を選択すると、Speed Wi-Fi HOME設定ツールの各種設定・接続情報画面が表示されます。
- 確認画面の「次回から表示しない」にチェックを付けると、次回のログイン時から確認画面は表示されなくなります。

memo

◎ セキュリティ保護のため、お買い上げ時のログインパスワードは変更することをおすすめします。変更方法については、「パスワード変更」(▶P.34)を参照してください。
◎ Speed Wi-Fi HOME設定ツールを約5分間操作しない場合、自動的にログアウトし、トップページに戻ります。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。
◎「パスワードを表示」にチェックを付けると、入力したログインパスワードを確認できます。

Speed Wi-Fi HOME設定ツールの各種設定・接続情報画面



① **接続中の端末**
接続中の端末の台数が表示されます。
タップすると詳細情報が表示されます(▶P.35)。

② **ルーター**
接続しているネットワークの種類が表示されます。
「ON」をクリックして「OFF」にすると、インターネット接続が切断されます。
「設定」をクリックすると、WAN設定(▶P.36)やWi-Fi設定(▶P.38)ができます。

③ **推奨位置**
クリックすると「推奨位置」画面が表示され、電波強度を検出して、端末の最適な配置場所を探すことができます(▶P.43)。

④ **データ通信量**
クリックすると「データ通信量」画面が表示され、1ヶ月間/3日間の利用データ通信量を確認したり、データ通信量の通知を設定したりできます(▶P.43)。

⑤ **詳細設定**
クリックすると「詳細設定」画面が表示され、各種設定ができます(▶P.44)。

⑥ **ヘルプ**
『取扱説明書 詳細版』(本書)のPDFファイルを表示します。

⑦ **ネットワークの種類**

⑧ **オペレーター名表示**

⑨ **ネットワークの電波強度**

⑩ **通信モード**
通信モードを表示します(▶P.37)。
ST:スタンダードモード　+A:プラスエリアモード

⑪ **ネットワークの接続状態**

⑫ **au ICカードの状態**
au ICカードの状態を表示します。
:au ICカード取り付け済み　:au ICカード未装着

⑬ **接続している端末の台数**

⑭ **言語設定**
表示する言語を日本語/英語で選択できます。

⑮ **ログアウト**
Speed Wi-Fi HOME設定ツールからログアウトします。

⑯ **パスワードを変更**
ログインパスワードを変更します。

⑰ **通信ステータス**
インターネット接続の通信速度が表示されます。

⑱ **端末情報**
電話番号やIMEI、ICCID、ソフトウェアバージョンが表示されます。
「詳細情報」をクリックすると、ネットワーク名(SSID)やIPアドレスなどの詳細情報を確認できます。
⑰ **QRコード**
2.4GHz帯／5GHz帯の接続用QRコードが表示されます。

memo
◎各画面で ? が表示されている場合は、クリックするとヘルプが表示されます。

各種機能の詳細設定をする(設定)

1 Speed Wi-Fi HOME設定ツールの各種情報・接続設定画面から、設定する機能を選択

- **パスワードを変更**
  Speed Wi-Fi HOME設定ツールのログインパスワードを変更します(▶P.34)。
- **接続中の端末**
  接続中の端末に関する確認や、インターネット接続の拒否／許可を設定します(▶P.35)。
- **WAN設定**
  WANに関する詳細機能を設定します(▶P.36)。
- **Wi-Fi設定**
  無線LAN(Wi-Fi®)機能に関する詳細機能を設定します(▶P.38)。
- **推奨位置**
  電波強度を検出して、最適な設置場所を探します(▶P.43)。
- **通信量カウンター**
  データ通信量の確認や、通知方法の設定を行います(▶P.43)。
- **詳細設定**
  - LEDライト
    LEDランプの消灯する時間帯を設定します(▶P.44)。
  - 端末設定
    本製品のIPアドレスなどを設定します(▶P.45)。
  - ファイアウォール
    ファイアウォール機能に関する詳細設定を行います(▶P.46)。
  - アップデート
    最新のソフトウェアにアップデートします(▶P.50)。
  - その他
    バックアップやPINコードの設定などの操作を行います(▶P.51)。

パスワード変更

Speed Wi-Fi HOME設定ツールのログイン時に入力するパスワードを変更できます。

1 各種設定・接続情報画面で[パスワードを変更]

パスワードの変更画面が表示されます。

2 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、さらに確認のために新しいパスワードを再入力

パスワードは、5文字以上、最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「$」「*」「+」「,」「-」「.」「%」「:」「=」「?」「@」「[」「]」「^」「_」「{」「}」「~」)で設定します。
・新しいパスワードを入力すると、パスワードの強度(低、中、高)が表示されます。

3 [適用]

次回のログイン時から、新しいパスワードが適用されます。

接続中の端末の情報を確認する

接続中の端末の詳細情報を確認したり、インターネット接続の拒否／許可を設定したりできます。

1 各種設定・接続情報画面で「接続中の端末」エリアをクリック

接続中の端末の情報画面が表示されます。

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
無線アクセスフィルター	拒否リスト／許可リストのどちらを使用するかを設定します。	拒否リスト、許可リスト	拒否リスト
無線アクセス端末	無線LAN(Wi-Fi®)接続されている端末の名前とMACアドレスを表示します。	－	－
拒否リスト／許可リスト	インターネットへの接続を拒否／許可する端末を設定します。	－	－
有線アクセス端末	LAN接続されている端末の名前とMACアドレスを表示します。	－	－

3 設定が完了したら［適用］

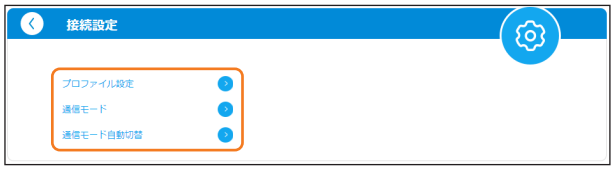
WAN設定

インターネットへの接続方法や利用する通信方式を設定します。

1 各種設定・接続情報画面で「ルーター」のネットワーク表示の下にある[設定]

接続設定画面が表示されます。

2 確認・設定する項目を選択



プロファイル設定

プロファイル(インターネットサービスプロバイダなどとの接続設定)を新規作成、編集、削除できます。
あらかじめ設定されているプロファイルを含めて最大10件までプロファイルを追加することができます。

■プロファイルを新規作成する場合

1 接続設定画面で[プロファイル設定]

プロファイル設定画面が表示されます。

2 「プロファイル」の[新規]→各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
現在のプロファイル	現在のプロファイルを表示します。	−	Internet※1
プロファイルリスト	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。 編集／削除する場合は、プロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大10件	Internet※1
IPタイプ	IPタイプを選択します。	IPv4、IPv6、IPv4&IPv6	IPv4&IPv6
プロファイル名	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。	最大63文字までの文字列	Internet※1
APN(接続先情報)	アクセスポイント名(APN)を設定します。	半角英数字と半角記号(「.」「-」)	プロファイル「Internet」の設定値
認証方式	認証方式を設定します。	CHAP、PAP	CHAP
ユーザー名	ユーザー名を設定します。	半角英数字と半角記号(「@」「.」「-」「_」「/」)	プロファイル「Internet」の設定値
パスワード	パスワードを設定します。	半角英数字(大文字も可)と半角記号(「!」「#」「$」「%」「&」「(」「)」「*」「+」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「>」「=」「?」「@」「[」「]」「_」「{」「}」)	プロファイル「Internet」の設定値

※1：お買い上げ時に設定されているプロファイル「Internet」は、編集／削除はできません。
※2：APNの前後には、「.」「-」は使用できません。

3 設定が完了したら[保存]

■作成したプロファイルを編集する場合

1 プロファイルのリストから編集したいプロファイルを選択

2 編集が完了したら[適用]

■削除する場合

1 プロファイルのリストから削除したいプロファイルを選択

2 [削除]→[はい]

memo

◎プロファイルを新規に作成した場合は、「現在のプロファイル」で新しく登録した接続先が選択されていることを確認してください。

通信モード

ネットワークへの通信方法を設定できます。

1 接続設定画面で[通信モード]

通信モード画面が表示されます。

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
通信モード設定※1※2	ネットワークへの通信方法を設定します。	スタンダードモード、プラスエリアモード※3	スタンダードモード
プラスエリアモード制限※4	プラスエリアモードへの切り替えを制限するかどうかを設定します。	有効、無効	無効

※1：「プラスエリアモード」に設定すると、「スタンダードモード」より広いエリアでの通信が可能となります。
※2：IPタイプがIPv6またはIPv4&IPv6の場合に通信モードを切り替えると、無線LAN(Wi-Fi®)の接続が切れることがあります。その場合は無線LAN(Wi-Fi®)端末側で再接続の操作を行ってください。
※3：「プラスエリアモード」を選択して「適用」を選択すると、確認画面が表示されます。「はい」を選択してください。「プラスエリアモード」に切り替えてご利用の場合、お客様の料金プランによっては追加料金がかかる場合がありますのでご注意ください。
※4：有効にすると、MODEボタンを約2秒以上押して通信モードを「プラスエリアモード」に切り替えることができなくなります。

3 設定が完了したら[適用]

通信モード自動切替

プラスエリアモード使用時のデータ通信量超過を防ぐため、設定したデータ通信量を超えると、自動的にスタンダードモードに切り替えるように設定できます。
また、一定時間経過後にスタンダードモードに切り替えるように設定することもできます。
• 「通信モード自動切替」をオンにすると、MODE／UPDATEランプがオレンジ色で点滅します。

1 接続設定画面で[通信モード自動切替]

通信モード自動切替画面が表示されます。

2 通信モード自動切替を[オン]

通信モード自動切替の各設定項目が表示されます。

3 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
カウントモード(固定)	通信量をカウントする通信モード(スタンダードモード／プラスエリアモード)が表示されます。	－	－
最大通信量設定	カウントするデータ通信量の最大値を設定します。	1～150GB	15GB
カウント開始日※1	通信量カウンターのカウント開始日を設定します。	1～31	1
通知設定	「通知するデータ通信量設定」欄で設定した値を超えた場合に通知するかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
通知するデータ通信量設定	最大データ通信量の何%になったときにスタンダードモードに切り替えるかを設定します。	10%、20%、30%、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%	90%
「プラスエリアモード」データ通信量	カウント開始日から現在までのプラスエリアモードで使用した通信量の目安が表示されます。	－	－
時間切り替え	通信がない状態で約15分、または設定後約10時間経過すると自動的にスタンダードモードに切り替えるかを設定します。	オン、オフ	オフ

※1：「カウント開始日」を毎月31日に設定したとき、31日までない月の場合は、その月の最終日にカウントが開始されます。「カウント開始日」を変更すると、「通信モード自動切替」機能が正しく動作しない可能性があります。

4 設定が完了したら[適用]

Wi-Fi設定

無線LAN(Wi-Fi®)機能の各種設定ができます。

1 各種設定・接続情報画面で「ルーター」の「Wi-Fi」表示の下にある[設定]

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2 確認・設定する項目を選択

memo

◎「Wi-Fi」の[有効]／[無効]→[適用]と操作すると、無線LAN(Wi-Fi®)機能の有効／無効を切り替えできます。

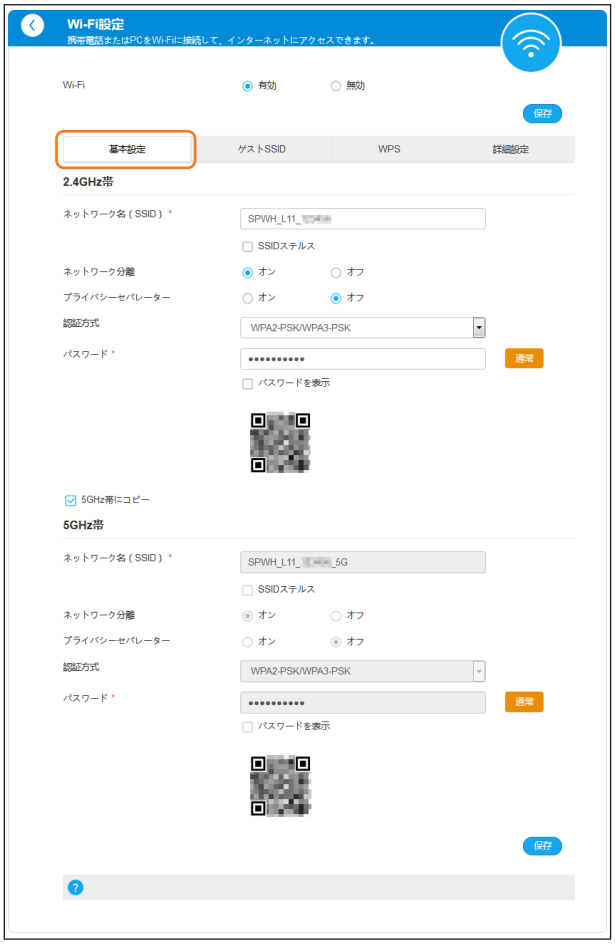
基本設定

無線LAN(Wi-Fi®)のセキュリティ機能を周波数(2.4GHz／5GHz)ごとに設定できます。

■2.4GHz帯を設定する場合

1 Wi-Fi設定画面で[基本設定]

基本設定画面が表示されます。



2 「2.4GHz帯」欄の各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワーク名(SSID)	ネットワーク名(SSID)を設定します。	最大32文字までの半角英数字、半角記号(「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「|」「}」「~」「(半角スペース)」)	※1
SSIDステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
ネットワーク分離	無線LAN同士の通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
プライバシーセパレーター	無線LAN(Wi-Fi®)端末同士の通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
認証方式	認証方式を選択します。	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-PSK	WPA2-PSK/WPA3-PSK
パスワード	使用するパスワード(暗号化キー)を設定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「|」「}」「~」)	※1※2
パスワードを表示	パスワードを表示するかどうかを設定します。	チェックあり、チェックなし	チェックなし
5GHz帯にコピー	2.4GHz帯の認証方式やパスワードを5GHz帯の設定にコピーします。	チェックあり、チェックなし	チェックあり

※1：お買い上げ時のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)については、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」および本体の底面を参照してください。
※2：画面には文字数の「●」で表示されます。「パスワードの表示」にチェックを付けると、確認できます。

3 設定が完了したら[適用]

■5GHz帯を設定する場合

1 Wi-Fi設定画面で[基本設定]

2 「5GHz帯」欄の各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワーク名(SSID)	ネットワーク名(SSID)を設定します。	最大32文字までの半角英数字、半角記号(「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「|」「}」「~」「(半角スペース)」)	※1
SSIDステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
ネットワーク分離	無線LAN同士の通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
プライバシーセパレーター	無線LAN(Wi-Fi®)端末同士の通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
認証方式	認証方式を選択します。	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-PSK	WPA2-PSK/WPA3-PSK
パスワード	使用するパスワード(暗号化キー)を設定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「|」「}」「~」)	※1※2
パスワードを表示	パスワードを表示するかどうかを設定します。	チェックあり、チェックなし	チェックなし

※1：お買い上げ時のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)については、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」および本体底面を参照してください。
※2：画面には文字数の「●」で表示されます。「パスワードを表示」にチェックを付けると、確認できます。

3 設定が完了したら[適用]

memo

◎一部のゲーム機など、WEP対応の機器では接続できない場合がありますのでご注意ください。
◎「SSIDステルス」をオンにした場合でも、本製品と接続したことのある無線LAN(Wi-Fi®)端末は自動的に再接続できます。また、一度も接続したことがない無線LAN(Wi-Fi®)端末では本製品を検出できなくなります。
◎認証方式を「認証なし」に設定すると、パスワードの入力をせずに本製品にアクセスすることができますが、意図しない相手のアクセスを許可することになりますのでご注意ください。

ゲストSSID設定

ゲスト用のSSIDを設定できます。
家を訪ねてきた友人や家族などが、一時的または無制限に本製品を利用してインターネットを楽しむことができます。

1 Wi-Fi設定画面で[ゲストSSID]

ゲストSSID画面が表示されます。

2 ゲストSSIDを[有効]→[適用]

ゲストSSIDの各設定項目が表示されます。

3 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワーク名(SSID)	ネットワーク名(SSID)を設定します。	最大32文字までの半角英数字、半角記号(「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「|」「}」「~」「(半角スペース)」)	※1
SSIDステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
認証方式	認証方式を選択します。	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-PSK	WPA2-PSK/WPA3-PSK
パスワード	使用するパスワード(暗号化キー)を設定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「|」「}」「~」)	※2
パスワードを表示	パスワードを表示するかどうかを設定します。	チェックあり、チェックなし	チェックなし
アクセス時間制限	アクセスの時間を制限するかどうかを設定します。	制限なし、2時間、4時間、8時間、12時間、24時間	制限なし

※1：お買い上げ時のゲストSSIDのネットワーク名は、ゲストSSIDの設定をオンにしたときに確認できます。
※2：画面には文字数の「●」で表示されます。「パスワードを表示」にチェックを付けると、確認できます。

4 設定が完了したら[適用]

memo

◎ゲストSSIDは2.4GHz帯のみ対応しています。
◎ゲストSSIDに接続できる無線LAN(Wi-Fi®)端末の最大接続台数は、他のSSIDと合わせて最大30台となります。
◎ゲストSSIDに接続している機器からは、接続している他の機器、LAN接続端子に接続している機器への接続はできません。また、Speed Wi-Fi HOME設定ツールにもアクセスできません。
◎認証方式を「認証なし」に設定すると、パスワードの入力をせずに本製品にアクセスすることができますが、意図しない相手のアクセスを許可することになりますのでご注意ください。
◎一部のゲーム機など、WEP対応の機器では接続できない場合がありますのでご注意ください。

WPS設定

メインSSID／ゲストSSIDのWPS接続機能を設定します。

1 Wi-Fi設定画面で［WPS］

WPS画面が表示されます。

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
メインSSID	WPS設定するSSIDを選択します。	（リスト項目）	－
WPS	PIN方式／プッシュボタン方式を設定します。	PIN※2、PBC	（なし）
ゲストSSID※1	WPS設定するゲストSSIDを選択します。	（リスト項目）	－
WPS※1	PIN方式／プッシュボタン方式を設定します。	PIN※2、PBC	（なし）

※1：ゲストSSIDを有効にした場合に表示されます。
※2：PINを選択した場合、4桁または8桁のPINコードを設定します。

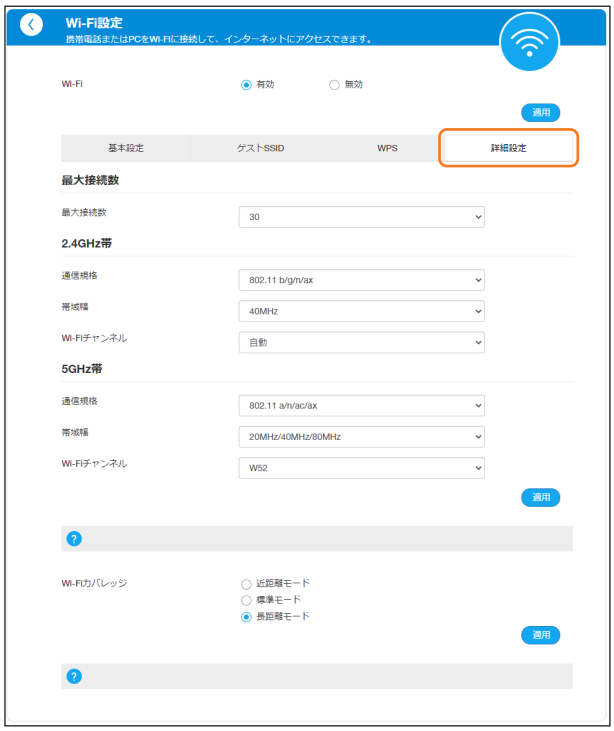
3 設定が完了したら［適用］

詳細設定

無線LAN(Wi-Fi®)の詳細機能を設定できます。

1 Wi-Fi設定画面で[詳細設定]

詳細設定画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
最大接続数	Wi-Fi機器の最大接続台数を設定します。	1～30	30
通信規格(2.4GHz帯)	無線LAN(Wi-Fi®)機能の動作モードを選択します。	802.11b/g/n、802.11b/g/n/ax	802.11b/g/n/ax
帯域幅(2.4GHz帯)	IEEE802.11モードの伝送速度を選択します。	20MHz、40MHz、20MHz/40MHz※1	40MHz
Wi-Fiチャンネル(2.4GHz帯)	使用チャンネルを選択します。	自動、チャンネル1～チャンネル13	自動
通信規格(5GHz帯)	無線LAN(Wi-Fi®)機能の動作モードを選択します。	802.11aのみ、802.11nのみ、802.11a/n、802.11a/n/ac、802.11a/n/ac/ax	802.11a/n/ac/ax
帯域幅(5GHz帯)	IEEE802.11モードの伝送速度を選択します。	20MHz、20MHz/40MHz、20MHz/40MHz/80MHz※1	20MHz/40MHz/80MHz
Wi-Fiチャンネル(5GHz帯)	使用チャンネルを選択します。	自動、W52、W53、W56	W52
Wi-Fiカバレッジ	Wi-Fi通信の強さを設定します。	近距離モード、標準モード、長距離モード	長距離モード

※1：IEEE802.11モードの設定によって、固定になる項目があります。

3 設定が完了したら[適用]

memo

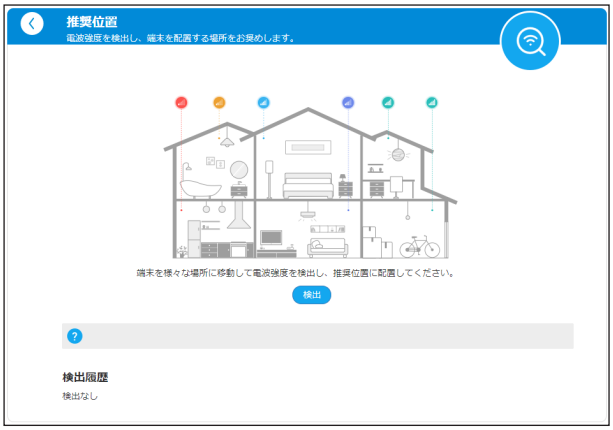
◎本設定を変更すると、無線LAN(Wi-Fi®)で本製品に接続できなくなることがあります。接続できなくなった場合は、変更した内容にあわせて無線LAN(Wi-Fi®)端末の設定を変更してください。
◎5GHz帯の使用については、「5GHz帯の使用について」(▶P.33)をよくお読みください。

推奨位置

電波強度を検出し、最適な設置場所を探すことができます。

1 各種設定・接続情報画面で［推奨位置］

推奨位置画面が表示されます。



2 本製品をお好みの場所に置き、［検出］

検出が完了すると、電波強度の検出結果が表示されます。

3 「位置」に名前を記入→［保存］

「検出履歴」に表示されます。

4 操作2、3をくり返して、検出結果を比較する

通信量カウンター

データ通信量の表示に関する設定を行います。通信モードごとにデータ通信量の確認ができ、設定したデータ通信量を超えた場合には、本体に通知することができます。

1 各種設定・接続情報画面で［データ通信量］

データ通信量画面が表示されます。

■データ通信量を確認する

「データ通信量カウンター」の「データ通信量（1ヶ月）」または「データ通信量（3日間）」で確認できます。

データ通信量（1ヶ月）	カウント開始日からその日までのデータ通信量を表示します。
データ通信量（3日間）	前日までの3日間、および本日までの3日間にカウントされたデータ通信量を表示します。

memo

◎ 通信量カウンターは端末本体でカウントしているため、実際のデータ通信量とは異なる場合があります。また、端末リセットやau ICカードの入れ替えをすると通信量カウンターはクリアされます。

■カウントされたデータ通信量をクリアする

［クリア］→［はい］と操作すると、カウントされたデータ通信量をクリアできます。

- カウントされたデータ通信量をクリアすると、「通信モード自動切替」機能が正しく動作しない可能性があります。

■データ通信量の表示を設定する

1 各種設定・接続情報画面で[データ通信量]

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
データ通信量(1ヶ月)			
スタンダードモード	スタンダードモードの通信量をカウントするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
プラスエリアモード	プラスエリアモードの通信量をカウントするかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
最大通信量設定	通信量カウンターの最大値を設定します。	1～150GB	15GB
カウント開始日※1	通信量カウンターのカウント開始日を設定します。	1～31	1
通知設定	通知するデータ通信量設定欄で設定した値を超えた場合に通知を行うかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
通知するデータ通信量設定	最大データ通信量の何%になったときに通知を行うかを設定します。	10%、20%、30%、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%	90%
データ通信量(3日間)			
スタンダードモード	スタンダードモードの通信量をカウントするかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
プラスエリアモード	プラスエリアモードの通信量をカウントするかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
最大通信量設定	通信量カウンターの最大値を設定します。	1～150GB	15GB

※1：「カウント開始日」を毎月31日に設定したとき、31日までない月の場合は、その月の最終日にカウントが開始されます。「カウント開始日」を変更すると、「通信モード自動切替」機能が正しく動作しない可能性があります。

3 設定が完了したら[適用]

memo

◎ネットワークから日付・時刻情報を取得できなかった場合、累計(カウントを開始した日からの合計)のデータ通信量が表示されます。日付・時刻情報を取得できると、当月および3日間のデータ通信量が表示されます。
◎「通信モード自動切替」(▶P.37)機能で設定した内容は「通信量カウンター」設定に反映されます。
◎データ通信量の状態によって、本製品のDATA USAGEランプで通知されます(▶P.33)。

詳細設定

1 各種設定・接続情報画面で[詳細設定]

詳細設定画面が表示されます。

2 確認・設定する項目を選択

LEDライト

本製品のLEDランプの消灯する時間帯を設定できます。

1 詳細設定画面で[LEDライト]

LEDライト画面が表示されます。

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
LEDライト	常時点灯のオン／オフを設定します。	常にオン、オフ時間設定	常にオン
時間設定※1	消灯する時間帯を設定します。	00:00～23:59	－

※1：LEDライトを「オフ時間設定」に設定した場合に表示されます。

3 設定が完了したら[適用]

memo

◎オフに設定している時間帯に本機の操作を行った場合、LEDランプは15秒点灯します。また、その他エラーなどをお知らせする場合にも点灯することがあります。

端末設定

本製品のIPアドレスなどを設定できます。

1 詳細設定画面で[端末設定]

端末設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	本製品のプライベートIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.0.1
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	0～255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。	有効、無効	有効
DHCP IPプール	DHCPサーバによってアクセス端末に割り当てられたIPアドレス範囲を指定します。	0～255の4組の番号	192.168.0.2 - 192.168.0.253
DHCPリース時間	端末がIPアドレスを使用できる時間を設定します。	1～65535	24
MTU※1	1回の通信で送信可能な最大のデータサイズを設定します。	1300～1500	1440
MSS※1	受信可能な最大のセグメントサイズを設定します。	1260～1460	1400
IP-MACアドレス バインディング	IP-MACアドレスバインディングの有効／無効を設定します。	有効、無効	無効

※1：ネットワーク接続に問題がない場合は変更しないでください。

3 設定が完了したら[適用]

ファイアウォール

ファイアウォール機能に関する詳細設定を行うことができます。

1 詳細設定画面で[ファイアウォール]

ファイアウォール画面が表示されます。

2 確認・設定する項目を選択

フィルタリング設定

設定したルールに従い、インターネット通信時にLAN側の送信元とインターネットの送信先の各アドレスから、ファイアウォール通過を許可するかどうかを判断します。最大16件まで登録できます。

memo

◎サービスの種類や用途、使用するアプリケーションによって、使用されるプロトコルとポート番号が指定されているため、それらを適切に設定することにより、特定の機能に関する通信のみを遮断することができます。

1 詳細設定画面で[ファイアウォール]→[フィルタリング設定]

フィルタリング設定画面が表示されます。

2 フィルタリング設定を[有効]→[適用]

フィルタリング設定の各設定項目が表示されます。

3 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
デフォルト設定	フィルタリング機能の動作モードを選択します。	許可、拒否	許可
IPタイプ	フィルタリングを設定するIPタイプを選択します。	IPv4、IPv6	IPv4
MACアドレス	接続を許可、または拒否する無線LAN(Wi-Fi®)端末のMACアドレスを設定します。	00～FFの6組の番号	(なし)
送信元IPアドレス	フィルタリングする送信元IPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)
送信先IPアドレス	フィルタリングする送信先IPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	ALL、TCP、UDP、ICMP	ALL
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	接続する、接続しない	接続しない
コメント	フィルタリングルールのコメントを入力します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「|」「}」「~」)	(なし)
フィルタリングリスト	設定したフィルタリングが一覧表示されます。	―	―

4 設定が完了したら[適用]

■登録したルールを削除する場合

1 フィルタリングリストから、削除したいルールにチェックを付ける→[削除]

2 [はい]

・必要に応じて操作1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

ポートマッピング

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように設定します。サーバやFTPを公開する場合や、一部のオンラインゲームやメッセンジャーソフトなどを使用する場合に設定します。最大10件まで登録できます。

memo

◎この機能ではLAN側端末をIPアドレスで指定するため、公開するサーバには、「フィルタリング設定」(▶P.46)で割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。
◎セキュリティ対策などでポート番号の変換を行いたい場合のみ、異なる番号を設定してください。サーバ公開やオンラインゲームを使用する場合の設定では、通常ポート番号を変換する必要はありません。

1 詳細設定画面で[ファイアウォール]→[ポートマッピング]

ポートマッピング画面が表示されます。

2 ポートマッピングを[有効]→[適用]

ポートマッピングの各設定項目が表示されます。

3 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
送信元ポート	ルールを適用するWAN側(送信元)ポート番号を設定します。	1～65000	(なし)
送信先IPアドレス	サーバとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)
送信先ポート	サーバとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する場合の送信先ポート番号を設定します。	1～65000	(なし)
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	TCP+UDP、TCP、UDP	TCP+UDP
コメント	ポートマッピングルールのコメントを入力します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「|」「}」「~」)	(なし)
ポートマッピングリスト	設定したフィルタリングが一覧表示されます。	―	―

4 設定が完了したら[適用]

■登録したルールを削除する場合

1 ポートマッピングリストから、削除したいルールにチェックを付ける→[削除]

2 [はい]

・必要に応じて操作1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

ポート転送

オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特定のアプリケーションが利用できるようにします。最大10件まで登録できます。

memo

◎アプリケーションが使用するポート番号とプロトコルについては、お使いのアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。

1 詳細設定画面で[ファイアウォール]→[ポート転送]

ポート転送画面が表示されます。

2 サーバー設定を[有効]→[適用]

ポート転送の各設定項目が表示されます。

3 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	ポートを開放するLAN側端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)
ポート範囲	フィルタリングするポート番号を設定します。	1～65535	(なし)
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	TCP+UDP、TCP、UDP	TCP+UDP
コメント	ポート転送ルールのコメントを入力します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「|」「}」「~」)	(なし)
ポート転送リスト	設定したIPアドレスやポート範囲などが一覧表示されます。	―	―

4 設定が完了したら[適用]

■登録したルールを削除する場合

1 ポート転送リストから、削除したいルールにチェックを付ける→[削除]

2 [はい]

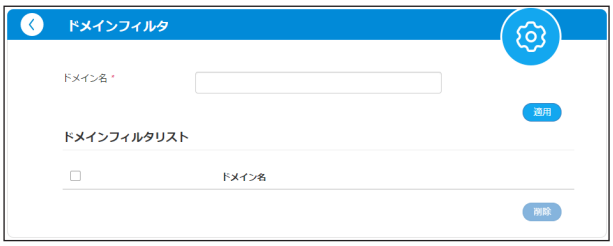
・必要に応じて操作1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

ドメインフィルタ

LAN内の端末が特定のウェブサイトにアクセスすることを制限します。

1 詳細設定画面で[ファイアウォール]→[ドメインフィルタ]

ドメインフィルタ画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ドメイン名	フィルタリングするドメイン名を入力します。	−	(なし)
ドメインフィルタリスト	設定したドメイン名が一覧表示されます。	−	−

3 設定が完了したら[適用]

■登録したルールを削除する場合

1 ドメインフィルタリストから、削除したいルールにチェックを付ける→[削除]

2 [はい]

・必要に応じて操作1〜2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

UPnP

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセンジャーソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。

1 詳細設定画面で[ファイアウォール]→[UPnP]

UPnP画面が表示されます。

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
UPnP	UPnP機能を使用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効

3 設定が完了したら[適用]

DMZ設定

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。Webサーバを公開したり、オンラインゲームなどを利用するときに、ポート番号などの設定をしなくても利用できるようになります。

1 詳細設定画面で[ファイアウォール]→[DMZ設定]

DMZ設定画面が表示されます。

2 DMZ設定を[有効]

IPアドレスの入力欄が表示されます。

3 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	DMZ設定が有効のとき、DMZホストのIPアドレスを設定します。	0〜255の4組の番号	(なし)

4 設定が完了したら[適用]

システムセキュリティ

WAN側からのping応答要求やSpeed Wi-Fi HOME設定ツールへのアクセスを有効にするかどうかを設定します。

1 詳細設定画面で[ファイアウォール]→[システムセキュリティ]

システムセキュリティ画面が表示されます。

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WAN側のPING応答	WAN側からのpingに応答するかどうかを設定します。	有効、無効	無効
WebUIへのリモートアクセス	WebUIへのリモートアクセスを有効にするかどうかを設定します。	有効、無効	無効

3 設定が完了したら[適用]

オンラインアップデート

最新のソフトウェアの更新情報を確認してアップデートできます。「自動アップデート」をオンにすると、最新のソフトウェアを検知して自動的にダウンロード、インストールを行います。

1 詳細設定画面で[アップデート]

アップデート画面が表示されます。

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
アップデートチェック	最新のアップデートがあるかどうかを確認します。	−	−
自動アップデート	最新のソフトウェアを検知した場合に、自動的にアップデートを行う機能のオン／オフを設定します。	有効、無効	有効

3 設定が完了したら[適用]

■更新(アップデート)する場合

1 [チェック]

最新のソフトウェアがあるかどうかを確認します。最新のソフトウェアがない場合は、現在のソフトウェアが最新であることが表示されます。
最新のソフトウェアがある場合は、ソフトウェア情報が表示されます。

2 [アップデート]

ダウンロードが開始されます。
ダウンロードが完了すると、自動的にインストールを行います。

■ソフトウェアを自動的に更新する場合

自動アップデート機能を有効にしていた場合は、本製品が最新のソフトウェアを自動的に検知し、深夜にアップデートを実行します。

memo

◎本体のMODE／UPDATEランプの通知や、UPDATEボタンによるアップデート操作、アップデート時の注意点などについて詳しくは、「ソフトウェアを更新する」(▶P.33)を参照してください。

その他

各設定をお買い上げ時の状態に戻すなど本製品の設定や操作ができます。

1 詳細設定画面で[その他]

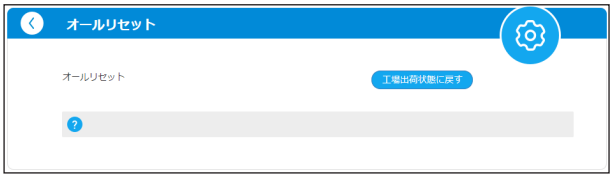
2 確認・設定する項目を選択

オールリセット

設定内容を、お買い上げ時の状態に戻すことができます。

1 詳細設定画面で[その他]→[オールリセット]

オールリセット画面が表示されます。



2 [工場出荷状態に戻す]→[はい]

本製品が再起動し、トップページが表示されます。

- ご使用のパソコンによっては、トップページが表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- 設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

memo

◎ SSIDやパスワードもお買い上げ時の状態に戻ります。
◎ PINコード管理の設定内容は、オールリセットを実行してもお買い上げ時の状態に戻りません。

再起動

本製品を再起動することができます。

1 詳細設定画面で[その他]→[再起動]

再起動画面が表示されます。

2 [再起動]→[はい]

本製品が再起動し、トップページが表示されます。

- ご使用のパソコンによっては、トップページが表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- 設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

memo

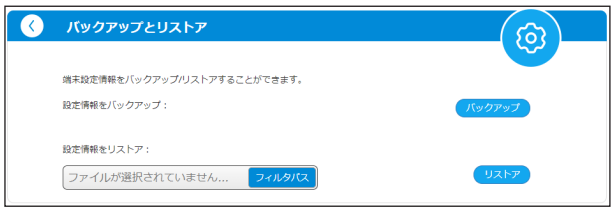
◎ 自動再起動の設定がオンの場合は、週に1回ランダムで深夜0:00～4:00の間に、自動的に本製品の再起動を行います。ただし通信の状況によっては延期される場合があります。

バックアップとリストア

Speed Wi-Fi HOME設定ツールの設定内容をログインしているパソコンに保存したり、保存した設定内容を読み込むことができます。

1 詳細設定画面で[その他]→[バックアップとリストア]

バックアップとリストア画面が表示されます。



■バックアップ操作

1 [バックアップ]

・お使いのパソコンの環境によっては、操作項目の表示が異なる場合があります。また、保存先とファイル名の指定を求められる場合があります。

memo

◎Webブラウザの設定によっては、保存先とファイル名を指定できない場合があります。
◎「通信モード自動切替」のオン／オフの設定は、バックアップを実行しても保存されません。
◎PINコード管理の設定内容は、バックアップを実行しても保存されません。

■リストア操作

1 「設定情報をリストア」欄の[フィルタパス]→読み込むファイルを指定

・お使いのパソコンの環境によっては、操作項目の表示が異なる場合があります。

2 [リストア]→[はい]

PINコード管理

au IC カードにPIN(暗証番号)を設定すると、パソコンなどから接続したときにPINコードの入力が必要となり、不正使用から保護できます。

・PINコードについては「PINコードについて」(▶P.33)を参照してください。

1 詳細設定画面で[その他]→[PINコード管理]

PINコード管理画面が表示されます。

■PINコードを有効にする場合

1 PINコード操作欄から[有効]

2 現在のPINコード欄にPINコードを入力

・お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されています。

3 設定が完了したら[適用]

・次回、起動時より有効になります。

■PINコードを無効にする場合

1 PINコード操作欄から[無効]

2 現在のPINコード欄にPINコードを入力

3 設定が完了したら[適用]

■PINコードを変更する場合

PINコードが有効のとき、必要に応じて4～8桁のお好きな番号にPINコードを変更することができます。

1 PINコード操作欄から[PINコード変更]

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
現在のPINコード	現在設定されているPINコードを入力します。	－	1234
新しいPINコード	PINコードを変更する場合に、新しいPINコードを入力します。	4～8桁の数字	（なし）
確認用PINコード	確認のため、新しいPINコードを再入力します。	4～8桁の数字	（なし）

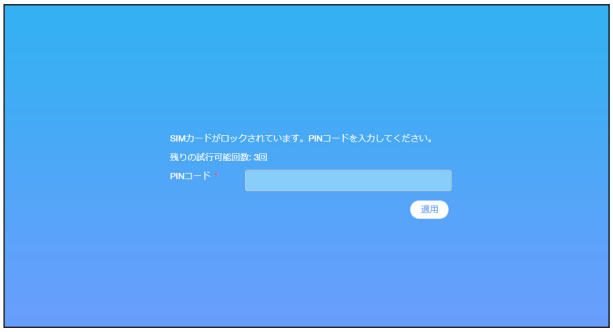
3 設定が完了したら[適用]

■認証を行う

PINコードが有効のとき、PIN認証を行うまではインターネットに接続されません。Speed Wi-Fi HOME設定ツールから、以下の手順でPIN認証を行ってください。

■ Speed Wi-Fi HOME設定ツールでPIN認証を行う

PIN認証を行っていない状態でSpeed Wi-Fi HOME設定ツールを起動すると、PINコードの入力画面が表示されます。



1 PINコード入力欄にPINコードを入力

2 [適用]

インターネットに接続され、トップページが表示されます。

memo

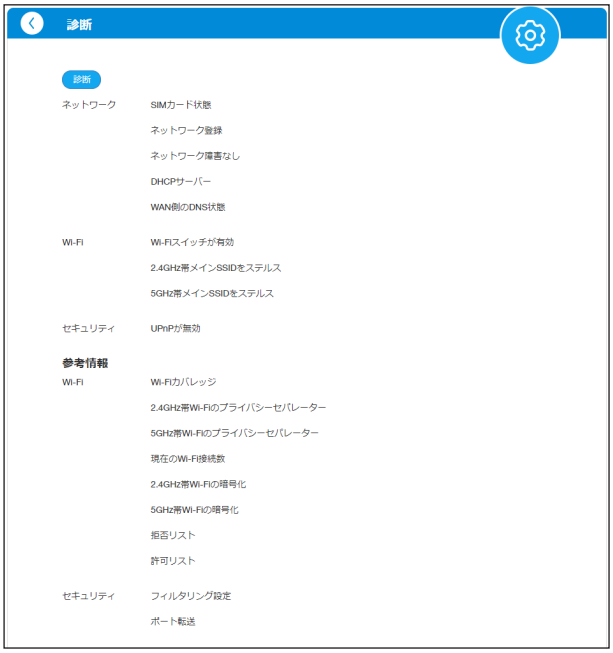
◎PINコードは対応するWebブラウザが搭載された端末機器でのみ入力できます。
◎PINコードは3回連続で間違えるとロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。
PINロック解除コードは、au IC カードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
◎PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
◎PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

診断

現在のネットワーク／Wi-Fi®やセキュリティなどの状態を診断できます。

1 詳細設定画面で[その他]→[診断]

診断画面が表示されます。



2 [診断]

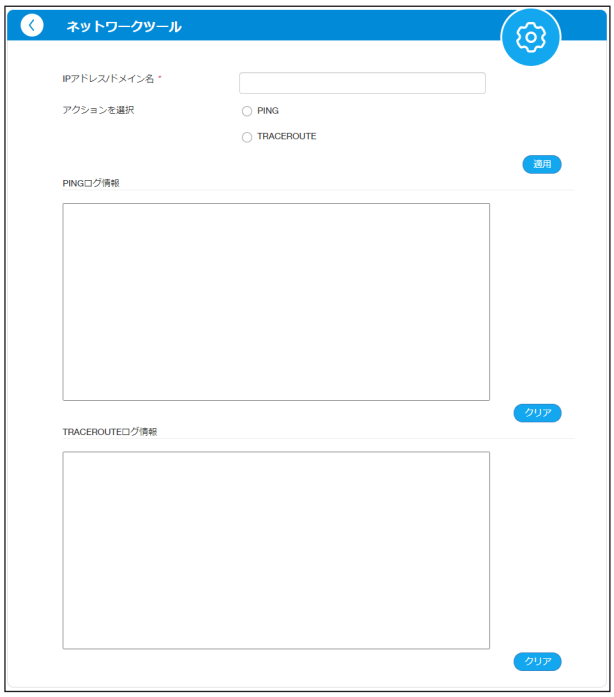
診断結果が表示されます。

ネットワークツール

ネットワークの応答速度や経路を確認します。

1 詳細設定画面で[その他]→[ネットワークツール]

ネットワークツール画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス/URL	ping／tracerouteコマンドを実行するIPアドレスまたはURLを入力します。	0～255の4組の番号／URL	（なし）
アクションを選択	使用するコマンドを選択します。	PING、TRACEROUTE	－
PINGログ情報	pingの実行結果を表示します。	－	－
TRACEROUTEログ情報	ネットワーク経路の確認結果を表示します。	－	－

3 設定が完了したら[適用]

付録／索引

付録.....**56**
ソフトウェアを更新する.....56
故障とお考えになる前に.....56
アフターサービス.....57
Speed Wi-Fi HOME設定ツール　メニュー項目／設定項目一覧.....58
主な仕様.....61
輸出管理規制.....61
知的財産権について.....**62**
商標について.....62
索引.....**63**

ソフトウェアを更新する

Speed Wi-Fi HOME設定ツールで更新(アップデート)の情報を通知したり、ソフトウェアを自動的に更新したりするように設定できます。最新のソフトウェアはダウンロードして更新(アップデート)できます。

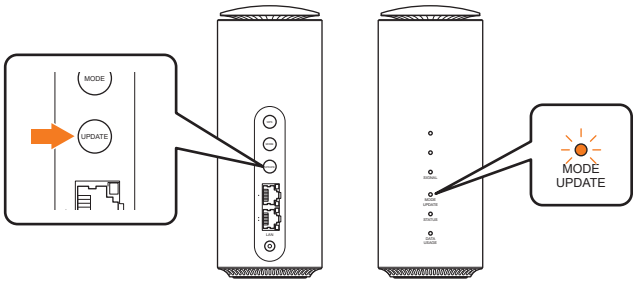
■ソフトウェアを更新する

1 MODE／UPDATEランプがアップデートを知らせる赤い点滅をしていることを確認する

2 UPDATEボタンを約1秒以上押す

3 MODE／UPDATEランプがアップデート中の点滅に変わったことを確認する

成功すると現在の通信モードの点灯に変わります。



UPDATEボタン	MODE／UPDATEランプ	動作
—	(点滅)	アップデートあり
約1秒以上押す	(点滅)	アップデート中
—	(速く3回点滅)	アップデート失敗

■利用上の注意

- オンラインアップデートを実行する場合、インターネットに接続されていることを確認してください。
- モバイルデータ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、ご利用の回線のご契約内容に応じたデータ通信料が発生します。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンター(au電話から157／通話料無料)までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- ソフトウェアのバージョンはSpeed Wi-Fi HOME設定ツールの「端末情報」で確認できます。アップデートに失敗した場合は、電波状況の良い場所で再度実行してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップ／au Styleもしくはトヨタ au取扱店(一部ショップを除く)にお持ちください。

memo

◎MODE／UPDATEランプの点灯色と点灯パターンについては、「LEDランプ表示とボタン操作」(▶P.11)を参照してください。
◎ソフトウェアの更新は、Speed Wi-Fi HOME設定ツールでも行うことができます。詳しくは、「オンラインアップデート」(▶P.50)を参照してください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

項番	こんなときは	ご確認ください	参照
1	電源が入らない。	付属のACアダプタをご使用ください。	P.14
2	SIGNALランプが点灯しているのに通信ができない。	SIGNALランプが消灯(圏外)から緑で点灯(圏内)になった場合、通信可能になるまで時間がかかることがあります。しばらくしてからもう一度接続してください。	P.11
		ネットワークへの接続に失敗している可能性があります。「プロファイル設定」のAPN(接続先情報)の設定内容が、接続するネットワークの情報と一致することをご確認のうえ、しばらくしてからもう一度接続してください。または、本製品を再起動してください。それでも通信ができない場合は、お客さまセンターにお問い合わせください。	P.36
3	無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続できない。	本製品の電源が入っていることを確認してください。	P.14
		無線LAN(Wi-Fi®)端末の無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになっていることを確認してください。	P.23、24、26、29
		正しい暗号化キー(パスワード)を設定しているか、確認してください。暗号化キー(パスワード)を忘れた場合は設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。また、無線LAN(Wi-Fi®)端末によっては、WPA2/WPA3の暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末の取扱説明書をご確認ください。	P.38
		WPS機能で接続できない場合は、無線LAN(Wi-Fi®)端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線LAN(Wi-Fi®)機能を手動で設定する必要があります。	P.21
		WPS用のPINコードが指定された無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続する場合は、正しいPINコードを設定しているか、確認してください。	P.41
4	インターネットへの接続に失敗した。	サービスエリア内であることをご確認ください。	P.11
		電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところでもう一度接続してください。	P.11
		時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。	—
		Speed Wi-Fi HOME設定ツールを起動し、インターネット接続が正しく設定されていることを確認してください。	P.32

項番	こんなときは	ご確認ください	参照
5	通信がすぐに切れる。	電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。	P.11
		本製品とパソコンなどが、無線LAN(Wi-Fi®)またはEthernet ケーブル(試供品)により正しく接続されていることを確認してください。	P.26、29、30
		無線LAN(Wi-Fi®)端末によっては、一定時間データ通信が行われないと通信機能が停止する場合があります。お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末の取扱説明書をご確認ください。	—
		本製品と無線LAN(Wi-Fi®)端末を無線LAN(Wi-Fi®)で接続している場合には、本製品を再起動してください。	P.51
		本製品とパソコンをEthernet ケーブル(試供品)で接続している場合には、本製品をパソコンから取り外してもう一度接続してください。 上記の操作を行っても接続できない場合は、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。	P.30
6	通信速度が遅く感じる。	電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。	P.11
		接続先が混雑している場合があります。時間をおいて再度試してください。	—
7	データ通信量が表示されない、または正しく表示されない。	ネットワークと時刻情報を同期できなかった場合、累計(カウントを開始した日からの合計)のデータ通信量が表示されます。時刻情報を同期できると、当月または3日間のデータ通信量が表示されます。	P.43
8	Ethernet ケーブル(試供品)で接続したパソコンが本製品を認識しない。	本製品がEthernet ケーブル(試供品)で正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。	P.30
		本製品をパソコンから一度取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。	—
9	本製品の設定を購入時の状態に戻したい。	本体底面のリセットボタンで本製品をリセットしてください。 すべての設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。	P.14
		Speed Wi-Fi HOME設定ツールから本製品をリセットしてください。 すべての設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。	P.51

アフターサービス

■修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

※ 保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。

memo

◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎ 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いの本製品は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
◎ 本製品を加工、改造、解析(ソフトウェアの改造、解析(ルート化などを含む)、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む)されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
◎ Speed Wi-Fi HOME L11本体以外の付属品は無償修理保証の対象外です。

■補修用性能部品について

当社はこのSpeed Wi-Fi HOME 5G L11本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■故障紛失サポートについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。
月額利用料およびサービスの詳細については、auホームページをご確認ください。
https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu/

- ご入会は、auの端末のご購入時のお申し込みに限ります。
- ご退会された場合は、次回のauの端末のご購入時まで再入会はできません。
- 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。
- auの端末を譲渡・承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- 機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する故障紛失サポートは自動的に退会となります。
- サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップ／au Styleもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

Speed Wi-Fi HOME設定ツール　メニュー項目／設定項目一覧

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値
接続中の端末		
無線アクセスフィルター	拒否リスト、許可リスト	拒否リスト
無線アクセス端末	－	－
拒否リスト	－	－
有線アクセス端末	－	－
ルーター		
接続設定		
プロファイル設定		
現在のプロファイル	－	Internet
プロファイル	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大10件※1	Internet
IPタイプ	IPv4、IPv6、IPv4&IPv6	IPv4&IPv6
プロファイル名	最大63文字までの文字列	Internet
APN（接続先情報）	半角英数字と半角記号（「.」「-」）	プロファイル「Internet」の設定値
認証方式	PAP、CHAP	CHAP
ユーザー名	半角英数字と半角記号（「@」「.」「-」「_」「/」）	プロファイル「Internet」の設定値
パスワード	半角英数字（大文字も可）と半角記号（「!」「#」「$」「%」「&」「(」「)」「*」「+」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「>」「=」「?」「@」「[」「]」「_」「{」「}」）	プロファイル「Internet」の設定値
通信モード設定		
通信モード設定	スタンダードモード、プラスエリアモード	スタンダードモード
プラスエリアモード制限	有効、無効	無効
通信モード自動切替		
通信モード自動切替	オン、オフ	オフ
カウントモード（固定）	－	－
最大通信量設定	1～150GB	15GB
カウント開始日	1～31	1
通知設定	オン、オフ	オン
通知するデータ通信量設定	10%、20%、30%、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%	90%
「プラスエリアモード」データ通信量	－	－
時間切り替え	オン、オフ	オフ
Wi-Fi設定		
Wi-Fi	有効、無効	有効
基本設定		
2.4GHz帯		
ネットワーク名（SSID）	最大32文字までの半角英数字、半角記号（「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「}」「~」「（半角スペース）」）	※2
SSIDステルス	オン、オフ	オフ
ネットワーク分離	オン、オフ	オフ
プライバシーセパレーター	オン、オフ	オフ
認証方式	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-PSK	WPA2-PSK/WPA3-PSK
パスワード	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号（「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「}」「~」）	※2
パスワードを表示	チェックあり、チェックなし	チェックなし
5GHz帯にコピー	チェックあり、チェックなし	チェックあり
5.0GHz帯		
ネットワーク名（SSID）	最大32文字までの半角英数字、半角記号（「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「}」「~」「（半角スペース）」）	※2
SSIDステルス	オン、オフ	オフ
ネットワーク分離	オン、オフ	オフ
プライバシーセパレーター	オン、オフ	オフ
認証方式	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-PSK	WPA2-PSK/WPA3-PSK
パスワード	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号（「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「}」「~」）	※2
パスワードを表示	チェックあり、チェックなし	チェックなし
ゲストSSID		
ネットワーク名（SSID）	最大32文字までの半角英数字、半角記号（「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「}」「~」「（半角スペース）」）	※2
SSIDステルス	オン、オフ	オフ
認証方式	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-PSK	WPA2-PSK/WPA3-PSK
パスワード	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号（「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「}」「~」）	※2
パスワードを表示	チェックあり、チェックなし	チェックなし
アクセス時間制限	制限なし、2時間、4時間、8時間、12時間、24時間	制限なし
WPS		
WPS（メインSSID）		
メインSSID	（リスト項目）	※2
WPS	PIN、PBC	（なし）
WPS（ゲストSSID）		
ゲストSSID	（リスト項目）	※2
WPS	PIN、PBC	（なし）
詳細設定		
最大接続数		
最大接続数	1～30	30
2.4GHz帯		
通信規格	802.11b/g/n、802.11b/g/n/ax	802.11b/g/n/ax
帯域幅	20MHz、40MHz、20MHz/40MHz	40MHz
Wi-Fiチャンネル	自動、チャンネル1～チャンネル13	自動

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値
5GHz帯		
通信規格	802.11aのみ、802.11nのみ、802.11a/n、802.11a/n/ac、802.11a/n/ac/ax	802.11a/n/ac/ax
帯域幅	20MHz、20MHz/40MHz、20MHz/40MHz/80MHz	20MHz/40MHz/80MHz
Wi-Fiチャンネル	自動、W52、W53、W56	W52
Wi-Fiカバレッジ	近距離モード、標準モード、長距離モード	長距離モード
推奨位置		
推奨位置	－	－
検出履歴	－	－
データ通信量		
データ通信量カウンター		
データ通信量（1ヶ月）	－	－
データ通信量（3日間）	本日までの3日間	－
	前日までの3日間	－
前回のクリア	－	－
データ通信量（1ヶ月）		
スタンダードモード	オン、オフ	オフ
プラスエリアモード	オン、オフ	オン
最大通信量設定	1～150GB	15GB
カウント開始日	1～31	1
通知設定	オン、オフ	オン
通知するデータ通信量設定	10%、20%、30%、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%	90%
データ通信量（3日間）		
スタンダードモード	オン、オフ	オン
プラスエリアモード	オン、オフ	オン
最大通信量設定	1～150GB	15GB
詳細設定		
LEDライト		
LEDライト	常にオン、オフ時間設定	常にオン
時間設定	00:00～23:59	－
端末設定		
IPアドレス	0～255の4組の番号	192.168.0.1
サブネットマスク	0～255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	有効、無効	有効
DHCP IPプール	0～255の4組の番号	192.168.0.2 - 192.168.0.253
DHCPリース時間	1～65535	24
MTU	1300～1500	1440
MSS	1260～1460	1400
IP-MACアドレス バインディング	有効、無効	無効
ファイアウォール		
フィルタリング設定		
フィルタリング設定	有効、無効	無効
デフォルト設定	許可、拒否	許可
IPタイプ	IPv4、IPv6	IPv4
MACアドレス	00～FFの6組の番号	（なし）
送信元IPアドレス	0～255の4組の番号	（なし）
送信先IPアドレス	0～255の4組の番号	（なし）
プロトコル	ALL、TCP、UDP、ICMP	ALL
ステータス	接続する、接続しない	接続しない
コメント	最大32文字までの半角英数字と半角記号（「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「}」「}」「~」）	（なし）
フィルタリングリスト	－	－
ポートマッピング	有効、無効	無効
ポートマッピング	有効、無効	無効
送信元ポート	1～65000	（なし）
送信先IPアドレス	0～255の4組の番号	（なし）
送信先ポート	1～65000	（なし）
プロトコル	TCP+UDP、TCP、UDP	TCP+UDP
コメント	最大32文字までの半角英数字と半角記号（「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「}」「}」「~」）	（なし）
ポートマッピングリスト	－	－
ポート転送		
サーバー設定	有効、無効	無効
IPアドレス	0～255の4組の番号	（なし）
ポート範囲	1～65535	（なし）
プロトコル	TCP+UDP、TCP、UDP	TCP+UDP
コメント	最大32文字までの半角英数字と半角記号（「!」「#」「(」「)」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{」「}」「}」「~」）	（なし）
ポート転送リスト	－	－
ドメインフィルタ		
ドメイン名	－	（なし）
ドメインフィルタリスト	－	－
UPnP	有効、無効	無効
DMZ設定		
DMZ設定	有効、無効	無効
IPアドレス	0～255の4組の番号	（なし）
システムセキュリティ		
WAN側のPING応答	有効、無効	無効
WebUIへのリモートアクセス	有効、無効	無効

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値
アップデート		
アップデートチェック		
最近更新日	−	−
自動アップデート	有効、無効	有効
その他		
オールリセット	−	−
再起動		
端末を再起動	−	−
自動再起動	オン、オフ	オン
バックアップとリストア		
バックアップ	−	−
設定情報をリストア	−	−
PINコード管理		
PINコード操作	有効、無効、PINコード変更	無効
現在のPINコード	4〜8桁の数字	（なし）※3
診断	−	−
ネットワークツール		
IPアドレス/URL	0〜255の4組の番号／URL	（なし）
アクションを選択	PING、TRACEROUTE	−
PINGログ情報	−	−
TRACEROUTEログ情報	−	−

※1：お買い上げ時に設定されているプロファイル「Internet」は、編集／削除はできません。
※2：お買い上げ時のネットワーク名（SSID）と暗号化キー（パスワード）については、同梱の「Wi-Fi初期設定（シール）」、または本製品の底面を参照してください。ゲストSSIDのネットワーク名の確認方法については、「ゲストSSID設定」（▶P.40）を参照してください。
※3：お買い上げ時のPINコードとPINロック解除コードについては、「PINコードについて」（▶P.7）を参照してください。

主な仕様

■本体

外形寸法	約182(H)×70(W)×124(D)mm
質量	約599g
LANポート	10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T
電源	AC100V～240V　50／60Hz　DC12V
消費電力	最大9W
環境条件	動作周囲温度範囲:0℃～40℃ 動作周囲湿度範囲:5%～90%

■WAN

通信方式	5G、LTE、WiMAX 2+

■LAN

通信方式	Wi-Fi(IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax準拠)
対応周波数	2.4GHz(1～13ch)、5GHz(W52、W53、W56)
Wi-Fiセキュリティ方式	認証なし WPA2-PSK WPA2-PSK/WPA3-PSK
最大同時接続数	無線LAN(Wi-Fi®):最大30台／LAN:最大2台

■ACアダプタ

入力	AC100～240V 0.5A 50／60Hz
出力	DC12V 1.5A
外形寸法	約33(W)×73(H)×62(D)mm(コード長さ約1.5m)
質量	約120g
環境条件	動作周囲温度範囲:0℃～40℃ 動作周囲湿度範囲:5%～90%

■Ethernet ケーブル(試供品)

コード長さ	約1.8m
質量	約64g

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標について

- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Firefoxは、米国Mozilla Foundationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Google、Android、Google Chromeは、Google LLCの商標または登録商標です。
- OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。Operaに関する詳細については、http://jp.opera.com/ をご覧ください。
- Mac、Macintosh、Safari、iPhone、iPod、iPod touch、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Wi-Fi®、WPA2™、WPA3™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ZTE、ZTE中興、ZTE Corporationの名称、ロゴは、中国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他、本書で記載している会社名、製品名などは各社の商標、および登録商標です。本文中では、®マーク、TMマークは省略している場合があります。

索引

数字／アルファベット

5GHz帯の使用について……20
au ICカード……13
DFS機能……20
DFSチェック……20
DMZ設定……49
Ethernet ケーブル(試供品)……1、15、30
LAN接続
　Mac……30
　Windowsパソコン……30
LEDライト……44
LEDランプ表示……11
PINコード管理……52
QRコード……23、24
Speed Wi-Fi HOME設定ツール……32
　各種設定･接続情報画面……33
　トップページ……32
SSIDステルス……39
UPnP……49
WAN設定……36
Wi-Fi設定……38
Wi-Fi設定お引越し機能……22
WPS接続……21
WPS設定……41
「ZTELink JP」アプリ……17、23、24

あ

アフターサービス……57
暗号化キー(パスワード)……39
オールリセット……51
主な仕様……61
オンラインアップデート……50

か

ゲストSSID設定……40
工場出荷時設定……14

さ

再起動……51
システムセキュリティ……50
手動設定接続……23、25
診断……53
推奨位置……17、43
接続中の端末……35
設定項目一覧……58

た

通信モード……37
　スタンダードモード……37
　プラスエリアモード……37
通信モード自動切替……37
データ通信量……43
電源を入れる／切る……14
動作環境……16
ドメインフィルタ……49

な

ネットワークツール……54
ネットワーク名(SSID)……20、39

は

パスワード変更……34
バックアップとリストア……52
ファイアウォール……46
フィルタリング設定……46
プロファイル設定……36
ポート転送……48
ポートマッピング……47
ボタン操作……11

ま

無線LAN接続……20
　iPhone／iPod touch／iPad／iPad mini／iPad Pro……24
　Mac……29
　Windowsパソコン……26
　WPS対応無線LAN(Wi-Fi®)端末……21
　スマートフォン……23
メニュー項目一覧……58

ら

リセット……14

【お客様各位】

このたびは、Speed Wi-Fi HOME 5G L11をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
Speed Wi-Fi HOME 5G L11 取扱説明書詳細版の記載内容に変更がございましたので、お知らせさせていただきます。

■ 第1.1版の変更内容(2021年12月時)

変更1:

• 「ごあいさつ」-「お知らせ」-「取扱説明書について」-「For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の『取扱説明書』が必要な方へ」(1ページ)

変更前)

You can download the English version of "Quick start guide" and "Notes on usage" from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『はじめてガイド(英語版)』および『ご利用にあたっての注意事項(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL: https://www.au.com/english/support/manual/

変更後)

You can download the English version of "Quick start guide" and "Notes on usage" from the au website.

『はじめてガイド(英語版)』および『ご利用にあたっての注意事項(英語版)』をauホームページに掲載しています。

Download URL: https://www.au.com/english/support/manual/

変更2:

• 「ご利用の準備」-「ご利用になる前に」-「動作環境」(16ページ)

変更前)

本製品との接続が可能な動作環境は、下記の通りです(2021年4月現在)。

変更後)

本製品との接続が可能な動作環境は、下記の通りです(2021年12月現在)。

変更3:

• 「ご利用の準備」-「ご利用になる前に」-「動作環境」-「対応OS(パソコン)」(16ページ)

変更前)

記載なし

変更後)

Windows 11(64ビット)

macOS Monterey 12(64ビット)

変更4:

• 「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「WAN設定」-「プロファイル設定」-「プロファイルを新規作成する場合」-「2」(36ページ)

変更前)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイル	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。編集/削除する場合は、プロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大10件	Internet※1

変更後)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。編集/削除する場合は、プロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大10件	Internet※1

変更5:

• 「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「WAN設定」-「プロファイル設定」-「プロファイルを新規作成する場合」-「3」(36ページ)

変更前)

3 設定が完了したら[デフォルトとして設定]

変更後)

3 設定が完了したら[保存]

変更6:

- 「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「Wi-Fi設定」-「基本設定」-「2.4GHz帯を設定する場合」-「1」(38ページ)

変更前)

変更後)

変更7:

- 「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「Wi-Fi設定」-「基本設定」-「2.4GHz帯を設定する場合」-「2」(39ページ)

変更前)

記載なし

変更後)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワーク分離	無線LAN同士の通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ

変更8:

- 「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「Wi-Fi設定」-「基本設定」-「5GHz帯を設定する場合」-「2」(39ページ)

変更前)

記載なし

変更後)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワーク分離	無線LAN同士の通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ

変更9:

- 「付録／索引」-「付録」-「ソフトウェアを更新する」-「利用上の注意」(56ページ)

変更前)

データ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、ご利用の回線のご契約内容に応じたデータ通信料が発生します。

変更後)

モバイルデータ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、ご利用の回線のご契約内容に応じたデータ通信料が発生します。

変更10:

- 「付録／索引」-「付録」-「故障とお考えになる前に」(57ページ)

変更前)

9	本製品の設定を購入時の状態に戻したい。	本体底面のリセットボタンで本製品をリセットしてください。 すべての設定内容がお買い上げ時に状態に戻ります。	P.14
		Speed Wi-Fi HOME設定ツールから本製品をリセットしてください。 すべての設定内容がお買い上げ時に状態に戻ります。	P.51

変更後)

9	本製品の設定を購入時の状態に戻したい。	本体底面のリセットボタンで本製品をリセットしてください。 すべての設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。	P.14
		Speed Wi-Fi HOME設定ツールから本製品をリセットしてください。 すべての設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。	P.51

変更11:

- 「付録／索引」-「付録」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツール　メニュー項目／設定項目一覧」(58ページ)

変更前)

記載なし

変更後)

メニュー項目／設定項目					設定範囲	初期値
ルーター						
	Wi-Fi設定					
		基本設定				
			2.4GHz帯			
				ネットワーク分離	オン、オフ	オフ
			5.0GHz帯			
				ネットワーク分離	オン、オフ	オフ

auサポート

■請求金額/データ通信料/ポイントの照会
■住所やお支払い方法などの変更手続き
■サービスのお申し込みやデータチャージ
■操作・設定方法のご確認＆サポート

アプリや Web サイトなら その場で解決

auホームページ　https://www.au.com/

My auアプリ

ご利用料金　ポイント　ご契約内容などの確認や
各種お手続きができます

ダウンロードは
コチラ

auサポート（web）

困ったときに役に立つ各種サポート情報を
ご案内しています

詳細は
コチラ

または　au サポート　で検索

メッセージ

24 時間お問い合わせを受付しています
電話しにくい場所や時間帯でも
気軽に利用できます

● お問い合わせ方法
QR コードへアクセスし　お好きなアプリでお問い合わせください
対応アプリ：My au　LINE　＋メッセージ

詳細は
コチラ

電話

お問い合わせ内容ごとの直通番号を au ホームページでご案内しています

詳細は
コチラ

または　au 問い合わせ　で検索

お客さまセンター（年中無休 / 通話料無料）	au携帯電話から	au携帯電話以外/一般電話から	左記番号がつながらない場合
総合案内（受付 9:00～20:00）	局番なし 157	フリーコール 0077-7-111	フリーコール 0120-977-033
盗難・紛失・故障案内（24 時間受付）	局番なし 113	フリーコール 0077-7-113	フリーコール 0120-925-314

※ ご契約内容の変更や照会の場合には、ご利用の「au 携帯電話番号」と「暗証番号」が必要です。
※ 音声応答メニューのご利用料金照会、回線停止、再開手続きは 24 時間ご利用いただけます（メンテナンス時を除く）。

【故障紛失サポート会員向けサービス】

故障紛失サポートセンター（年中無休 / 通話料無料）	au携帯電話 / au携帯電話以外 / 一般電話から
故障相談・交換用電話機お届けサービス受付（受付 9:00～20:00）	フリーコール 0120-925-919

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2021年12月第1.1版　発売元：KDDI株式会社・沖縄セルラー電話株式会社　製造元：ZTE Corporation　輸入元：ZTEジャパン株式会社